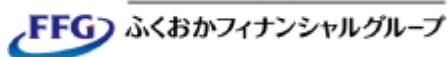


あなたのいちばんに。



平成29年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月10日

上場会社名 株式会社ふうおかフィナンシャルグループ 上場取引所 東・福
 コード番号 8354 URL <http://www.fukuoka-fg.com/>
 代表者（役職名）取締役社長（氏名）柴戸 隆成
 問合せ先責任者（役職名）経営企画部長（氏名）三好 啓司 (TEL) 092(723)2502
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月22日 配当支払開始予定日 平成28年12月9日
 特定取引勘定設置の有無 有
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期中間期	115,994	△7.5	32,408	△30.1	21,036	△31.2
28年3月期中間期	125,463	9.9	46,368	37.4	30,568	39.3

(注) 包括利益 29年3月期中間期 15,993百万円(△38.1%) 28年3月期中間期 25,836百万円(△22.1%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期中間期	24.49	—
28年3月期中間期	35.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期中間期	17,578,828	788,096	4.4
28年3月期	16,406,109	784,691	4.7

(参考) 自己資本 29年3月期中間期 788,055百万円 28年3月期 784,652百万円

(注) 「自己資本比率」は、((中間)期末純資産の部合計－(中間)期末非支配株主持分)を(中間)期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	6.50	—	6.50	13.00
29年3月期	—	6.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	6.50	13.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	62,000	△13.2	40,000	△10.6	46.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

29年3月期中間期	859,761,868株	28年3月期	859,761,868株
-----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期中間期	894,205株	28年3月期	877,118株
-----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（中間期）

29年3月期中間期	858,875,241株	28年3月期中間期	858,912,912株
-----------	--------------	-----------	--------------

※ 中間監査手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 当社は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表を作成しております。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 当社は、以下のとおり会社説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料等については、開催後当社ウェブサイトに掲載する予定です。

平成28年11月16日（水）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け会社説明会

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第一種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	円 銭 —	円 銭 7.00	円 銭 —	円 銭 7.00	円 銭 14.00
29年3月期	—	—			
29年3月期(予想)			—	—	—

(注) 第一種優先株式につきましては、平成28年4月6日付で全て取得し、同日、取得した全ての株式を消却しておりますので、平成29年3月期第1四半期末以降の配当はありません。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P 2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P 2
3. 中間連結財務諸表	P 3
(1) 中間連結貸借対照表	P 3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	P 5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	P 6
(4) 継続企業の前提に関する注記	P 7
4. (参考) 主要な連結子会社の業績の概況	P 8
(1) 個別業績の概要(株式会社 福岡銀行)	P 8
(2) 個別業績の概要(株式会社 熊本銀行)	P 11
(3) 個別業績の概要(株式会社 親和銀行)	P 14
5. 補足情報：平成28年度中間期決算説明資料	別添

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間の経営成績につきましては、以下のとおりとなりました。

経常収益は、貸倒引当金戻入益や役員取引等収益の減少により前中間期比94億6千9百万円減少し、1,159億9千4百万円となりました。経常費用は、営業経費や役員取引等費用の増加により前中間期比44億9千1百万円増加し、835億8千5百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前中間期比139億6千万円減少し、324億8百万円となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は、前中間期比95億3千2百万円減少し、210億3千6百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当中間連結会計期間末の総資産は、前年度末比1兆1,727億円増加し、17兆5,788億円となりました。また、純資産は、前年度末比34億円増加し、7,880億円となりました。

主要勘定残高につきましては、預金等(譲渡性預金を含む)は、前年度末比2,230億円増加し、13兆2,058億円となりました。貸出金は、公金向け貸出金が増加したことにより、前年度末比3,448億円増加し、11兆515億円となりました。また、有価証券は、前年度末比1,419億円減少し、3兆3,039億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成29年3月期通期の連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間の業績等を踏まえ、平成28年5月12日に公表いたしました連結業績予想から、連結経常利益を620億円(前回発表予想615億円)に上方修正しております。親会社株主に帰属する当期純利益は変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。以下、「回収可能性適用指針」という。)を当中間連結会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法の一部を見直しております。

回収可能性適用指針の適用については、回収可能性適用指針第49項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当中間連結会計期間の期首時点において回収可能性適用指針第49項(3)①から③に該当する定めを適用した場合の繰延税金資産及び繰延税金負債の額と、前連結会計年度末の繰延税金資産及び繰延税金負債の額との差額を、当中間連結会計期間の期首の利益剰余金に加算しております。

この結果、当中間連結会計期間の期首において、繰延税金資産が2,472百万円、利益剰余金が同額増加しております。

当中間連結会計期間の期首の純資産に影響額が反映されたことにより、中間連結株主資本等変動計算書の利益剰余金の期首残高は2,472百万円増加しております。

3. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,838,148	2,771,143
コールローン及び買入手形	9,317	2,500
買入金銭債権	50,995	50,112
特定取引資産	1,824	1,857
金銭の信託	3,000	8,011
有価証券	3,445,978	3,303,996
貸出金	10,706,710	11,051,552
外国為替	7,979	11,669
その他資産	105,743	140,962
有形固定資産	194,331	196,058
無形固定資産	115,965	112,729
退職給付に係る資産	1,290	3,722
繰延税金資産	11,939	11,306
支払承諾見返	54,431	47,038
貸倒引当金	△141,546	△133,833
資産の部合計	16,406,109	17,578,828
負債の部		
預金	12,619,816	12,673,508
譲渡性預金	362,953	532,313
コールマネー及び売渡手形	170,000	360,112
売現先勘定	56,340	50,560
債券貸借取引受入担保金	796,383	1,378,901
特定取引負債	0	0
借入金	1,341,265	1,561,962
外国為替	1,311	1,018
短期社債	5,000	5,000
社債	40,000	30,000
その他負債	141,951	119,684
退職給付に係る負債	1,506	950
利息返還損失引当金	1,015	980
睡眠預金払戻損失引当金	6,127	5,411
その他の偶発損失引当金	68	64
特別法上の引当金	19	18
繰延税金負債	200	177
再評価に係る繰延税金負債	23,028	23,028
支払承諾	54,431	47,038
負債の部合計	15,621,418	16,790,732

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
資本金	124,799	124,799
資本剰余金	103,611	94,255
利益剰余金	407,652	425,447
自己株式	△325	△331
株主資本合計	635,738	644,170
その他有価証券評価差額金	146,996	128,899
繰延ヘッジ損益	△34,847	△23,212
土地再評価差額金	51,649	51,649
退職給付に係る調整累計額	△14,885	△13,451
その他の包括利益累計額合計	148,913	143,885
非支配株主持分	39	40
純資産の部合計	784,691	788,096
負債及び純資産の部合計	16,406,109	17,578,828

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
経常収益	125,463	115,994
資金運用収益	84,225	83,037
(うち貸出金利息)	67,114	66,218
(うち有価証券利息配当金)	15,811	15,404
役務取引等収益	24,404	22,099
特定取引収益	67	40
その他業務収益	6,827	9,617
その他経常収益	9,937	1,199
経常費用	79,094	83,585
資金調達費用	10,029	8,519
(うち預金利息)	3,515	2,711
役務取引等費用	7,581	8,997
その他業務費用	6	791
営業経費	60,068	63,954
その他経常費用	1,407	1,322
経常利益	46,368	32,408
特別利益	5	27
固定資産処分益	5	26
金融商品取引責任準備金取崩額	0	1
特別損失	398	515
固定資産処分損	299	86
減損損失	99	109
その他の特別損失	—	319
税金等調整前中間純利益	45,976	31,920
法人税、住民税及び事業税	4,213	5,785
法人税等調整額	10,706	5,113
法人税等合計	14,920	10,898
中間純利益	31,055	21,021
非支配株主に帰属する中間純利益又は 非支配株主に帰属する中間純損失(△)	487	△14
親会社株主に帰属する中間純利益	30,568	21,036

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
中間純利益	31,055	21,021
その他の包括利益	△5,219	△5,028
その他有価証券評価差額金	△4,047	△18,096
繰延ヘッジ損益	△957	11,634
退職給付に係る調整額	△213	1,433
中間包括利益	25,836	15,993
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	25,348	16,008
非支配株主に係る中間包括利益	487	△14

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	124,799	103,611	373,930	△295	602,045
当中間期変動額					
剰余金の配当			△5,284		△5,284
親会社株主に帰属する 中間純利益			30,568		30,568
自己株式の取得				△20	△20
自己株式の処分		0		0	0
土地再評価差額金の 取崩					—
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)					
当中間期変動額合計	—	0	25,283	△20	25,263
当中間期末残高	124,799	103,611	399,214	△316	627,308

	その他の包括利益累計額					非支配 株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	102,869	△10,487	50,439	8,179	151,001	25,046	778,093
当中間期変動額							
剰余金の配当							△5,284
親会社株主に帰属する 中間純利益							30,568
自己株式の取得							△20
自己株式の処分							0
土地再評価差額金の 取崩							—
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	△4,047	△957	—	△213	△5,219	△25,002	△30,221
当中間期変動額合計	△4,047	△957	—	△213	△5,219	△25,002	△4,958
当中間期末残高	98,822	△11,445	50,439	7,965	145,782	43	773,134

当中間連結会計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	124,799	103,611	407,652	△325	635,738
会計方針の変更による 累積的影響額			2,472		2,472
会計方針の変更を反映 した当期首残高	124,799	103,611	410,125	△325	638,210
当中間期変動額					
剰余金の配当			△5,713		△5,713
親会社株主に帰属する 中間純利益			21,036		21,036
自己株式の取得				△9,378	△9,378
自己株式の処分		0		0	0
自己株式の消却		△9,371		9,371	—
土地再評価差額金の 取崩					—
連結子会社の増資に よる持分の増減		14			14
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)					
当中間期変動額合計	—	△9,356	15,322	△6	5,959
当中間期末残高	124,799	94,255	425,447	△331	644,170

	その他の包括利益累計額					非支配 株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	146,996	△34,847	51,649	△14,885	148,913	39	784,691
会計方針の変更による 累積的影響額							2,472
会計方針の変更を反映 した当期首残高	146,996	△34,847	51,649	△14,885	148,913	39	787,163
当中間期変動額							
剰余金の配当							△5,713
親会社株主に帰属する 中間純利益							21,036
自己株式の取得							△9,378
自己株式の処分							0
自己株式の消却							—
土地再評価差額金の 取崩							—
連結子会社の増資に よる持分の増減							14
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	△18,096	11,634	—	1,433	△5,028	1	△5,026
当中間期変動額合計	△18,096	11,634	—	1,433	△5,028	1	932
当中間期末残高	128,899	△23,212	51,649	△13,451	143,885	40	788,096

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

4. (参考) 主要な連結子会社の業績の概況

(1) 個別業績の概要 (株式会社 福岡銀行)

(百万円未満切捨て)

○平成29年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

1) 経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期中間期	89,077	△1.2	35,733	△11.2	25,615	△9.4
28年3月期中間期	90,191	11.6	40,237	29.8	28,285	35.8

2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
29年3月期中間期	13,404,077		612,556		4.5	
28年3月期	12,363,414		599,328		4.8	

(参考) 自己資本 29年3月期中間期 612,556百万円 28年3月期 599,328百万円

(注) 「自己資本比率」は、(中間)期末純資産の部合計を(中間)期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

① 中間貸借対照表

株式会社 福岡銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当中間会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,356,264	2,199,560
コールローン	70,317	22,500
買入金銭債権	31,311	30,234
特定取引資産	1,541	1,536
金銭の信託	1,000	5,611
有価証券	2,416,715	2,283,847
貸出金	8,260,640	8,588,057
外国為替	5,306	9,056
その他資産	94,485	132,373
有形固定資産	149,993	151,176
無形固定資産	8,340	9,114
前払年金費用	14,012	14,370
支払承諾見返	44,368	37,949
貸倒引当金	△90,881	△81,311
資産の部合計	12,363,414	13,404,077
負債の部		
預金	9,158,129	9,129,972
譲渡性預金	266,389	398,398
コールマネー	181,472	370,051
売現先勘定	56,340	50,560
債券貸借取引受入担保金	796,383	1,378,901
特定取引負債	0	0
借入金	1,089,779	1,283,127
外国為替	1,279	986
社債	10,000	10,000
その他負債	126,709	99,431
利息返還損失引当金	919	915
睡眠預金払戻損失引当金	4,451	3,927
その他の偶発損失引当金	68	64
繰延税金負債	4,764	4,206
再評価に係る繰延税金負債	23,028	23,028
支払承諾	44,368	37,949
負債の部合計	11,764,085	12,791,521
純資産の部		
資本金	82,329	82,329
資本剰余金	60,480	60,480
利益剰余金	322,837	341,724
株主資本合計	465,647	484,535
その他有価証券評価差額金	116,878	99,583
繰延ヘッジ損益	△34,847	△23,212
土地再評価差額金	51,649	51,649
評価・換算差額等合計	133,681	128,021
純資産の部合計	599,328	612,556
負債及び純資産の部合計	12,363,414	13,404,077

② 中間損益計算書

株式会社 福岡銀行

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
経常収益	90,191	89,077
資金運用収益	62,867	61,519
(うち貸出金利息)	48,738	48,519
(うち有価証券利息配当金)	13,117	11,855
役務取引等収益	16,938	16,362
特定取引収益	22	11
その他業務収益	3,953	7,309
その他経常収益	6,409	3,874
経常費用	49,953	53,344
資金調達費用	8,665	7,729
(うち預金利息)	2,315	1,832
役務取引等費用	7,667	8,922
その他業務費用	2	775
営業経費	32,761	35,231
その他経常費用	856	685
経常利益	40,237	35,733
特別利益	3	—
固定資産処分益	3	—
特別損失	321	36
固定資産処分損	282	36
減損損失	39	—
税引前中間純利益	39,919	35,697
法人税、住民税及び事業税	5,247	6,280
法人税等調整額	6,386	3,800
法人税等合計	11,633	10,081
中間純利益	28,285	25,615

(2) 個別業績の概要 (株式会社 熊本銀行)

(百万円未満切捨て)

○平成29年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

1) 経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期中間期	11,566	△16.1	△1,276	—	△1,267	—
28年3月期中間期	13,782	7.6	4,752	43.6	3,561	△31.4

2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
29年3月期中間期	1,653,982		85,224		5.1
28年3月期	1,559,688		86,481		5.5

(参考) 自己資本 29年3月期中間期 85,224百万円 28年3月期 86,481百万円

(注)「自己資本比率」は、(中間)期末純資産の部合計を(中間)期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

① 中間貸借対照表

株式会社 熊本銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当中間会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
現金預け金	159,766	229,884
コールローン	3,694	3,846
有価証券	282,422	279,018
貸出金	1,095,370	1,124,424
外国為替	1,095	1,104
その他資産	2,056	2,170
有形固定資産	17,532	17,547
無形固定資産	978	1,173
前払年金費用	3,407	3,812
繰延税金資産	3,885	4,425
支払承諾見返	4,115	4,047
貸倒引当金	△14,635	△17,472
資産の部合計	1,559,688	1,653,982
負債の部		
預金	1,296,255	1,416,676
譲渡性預金	32,916	24,624
コールマネー	36,000	—
借入金	98,000	118,000
外国為替	1	8
その他負債	4,156	3,736
睡眠預金払戻損失引当金	369	275
再評価に係る繰延税金負債	1,392	1,390
支払承諾	4,115	4,047
負債の部合計	1,473,207	1,568,758
純資産の部		
資本金	33,847	33,847
資本剰余金	33,847	33,847
利益剰余金	10,833	9,369
株主資本合計	78,527	77,063
その他有価証券評価差額金	7,042	7,254
土地再評価差額金	911	906
評価・換算差額等合計	7,953	8,160
純資産の部合計	86,481	85,224
負債及び純資産の部合計	1,559,688	1,653,982

② 中間損益計算書

株式会社 熊本銀行

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成27年 4月 1日 至 平成27年 9月30日)	当中間会計期間 (自 平成28年 4月 1日 至 平成28年 9月30日)
経常収益	13,782	11,566
資金運用収益	9,679	9,354
(うち貸出金利息)	8,513	8,258
(うち有価証券利息配当金)	1,066	985
役務取引等収益	2,602	2,113
その他業務収益	177	26
その他経常収益	1,324	71
経常費用	9,030	12,842
資金調達費用	613	439
(うち預金利息)	514	404
役務取引等費用	1,388	1,815
その他業務費用	0	2
営業経費	6,841	7,213
その他経常費用	186	3,370
経常利益又は経常損失 (△)	4,752	△1,276
特別利益	0	—
固定資産処分益	0	—
特別損失	2	364
固定資産処分損	2	15
減損損失	—	88
その他の特別損失	—	260
税引前中間純利益又は税引前中間純損失 (△)	4,750	△1,640
法人税、住民税及び事業税	261	53
法人税等調整額	926	△426
法人税等合計	1,187	△373
中間純利益又は中間純損失 (△)	3,563	△1,267

(3) 個別業績の概要 (株式会社 親和銀行)

(百万円未満切捨て)

○平成29年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

1) 経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期中間期	18,804	△4.6	5,497	△16.4	4,028	△19.2
28年3月期中間期	19,716	6.5	6,572	44.5	4,985	61.1

2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
29年3月期中間期	2,609,019		128,327		4.9
28年3月期	2,595,706		125,411		4.8

(参考) 自己資本 29年3月期中間期 128,327百万円 28年3月期 125,411百万円

(注)「自己資本比率」は、(中間)期末純資産の部合計を(中間)期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

① 中間貸借対照表

株式会社 親和銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当中間会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
現金預け金	324,545	344,228
コールローン	7,778	6,092
商品有価証券	212	224
有価証券	752,071	747,097
貸出金	1,465,210	1,465,958
外国為替	1,578	1,508
その他資産	6,785	5,778
有形固定資産	44,690	45,267
無形固定資産	1,297	1,507
前払年金費用	4,610	4,790
繰延税金資産	2,016	—
支払承諾見返	5,844	4,946
貸倒引当金	△20,934	△18,380
資産の部合計	2,595,706	2,609,019
負債の部		
預金	2,188,823	2,152,126
譲渡性預金	86,647	132,290
コールマネー	25,000	20,000
借入金	152,985	160,351
外国為替	31	23
その他負債	5,233	5,125
睡眠預金払戻損失引当金	1,306	1,208
繰延税金負債	—	200
再評価に係る繰延税金負債	4,421	4,419
支払承諾	5,844	4,946
負債の部合計	2,470,294	2,480,692
純資産の部		
資本金	36,878	36,878
資本剰余金	36,878	36,878
利益剰余金	13,507	17,190
株主資本合計	87,263	90,946
その他有価証券評価差額金	23,457	22,724
土地再評価差額金	14,690	14,656
評価・換算差額等合計	38,148	37,380
純資産の部合計	125,411	128,327
負債及び純資産の部合計	2,595,706	2,609,019

② 中間損益計算書

株式会社 親和銀行

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
経常収益	19,716	18,804
資金運用収益	12,944	12,568
(うち貸出金利息)	10,092	9,665
(うち有価証券利息配当金)	2,611	2,669
役務取引等収益	4,024	3,483
その他業務収益	526	53
その他経常収益	2,219	2,698
経常費用	13,144	13,306
資金調達費用	881	551
(うち預金利息)	687	476
役務取引等費用	1,827	2,060
その他業務費用	1	12
営業経費	10,158	10,449
その他経常費用	275	233
経常利益	6,572	5,497
特別利益	2	26
固定資産処分益	2	26
特別損失	82	44
固定資産処分損	14	23
減損損失	68	21
税引前中間純利益	6,491	5,479
法人税、住民税及び事業税	△1,042	△1,295
法人税等調整額	2,548	2,746
法人税等合計	1,506	1,451
中間純利益	4,985	4,028

平成28年度中間期決算説明資料

平成28年11月10日

あなたのいちばんに。

FFG 福岡フィナンシャルグループ



 福岡銀行



 熊本銀行



 親和銀行

【 目 次 】

I 決算ダイジェスト	ページ
1 損益の状況	
(1) 業績サマリー	2～4
(2) コア業務純益	5
(3) 経費の状況	5
(4) 信用コストの状況	6
(5) 臨時損益等（信用コスト除く）及び特別損益の状況	6
2 資産・負債等の状況	
(1) 貸出金の状況	7
(2) 預金の状況	8
(3) 資産運用商品の状況	9
(4) 時価のあるその他有価証券の評価差額	10
3 金融再生法開示債権の状況	11
4 自己資本の状況	11
5 業績等予想	12
II 決算の概況	
1 損益の状況	13～16
2 資金平残・利鞘	17
3 資金平残・利鞘（国内部門）	18
4 自己資本比率	19～20
5 業務純益	20
6 ROE	21
7 ROA	21
8 役職員数	21
9 拠点数	21
III 貸出金等の状況	
1 リスク管理債権（銀行法ベース）の状況	22
2 貸倒引当金の状況	23
3 リスク管理債権に対する保全状況	24
4 金融再生法開示債権の状況	25
5 金融再生法開示債権の保全状況	26～27
6 子銀行における自己査定状況	28～30
7 業種別貸出金状況等	31
8 不良債権のオフバランス化実績	32
9 中小企業等貸出金残高・比率	33

I 決算ダイジェスト

1 損益の状況

(1) 業績サマリー

【公表値】	3行単体合算			F F G 連結		
	28年度 中間期	前中間期比	27年度 中間期	28年度 中間期	前中間期比	27年度 中間期
業務粗利益	90,496	△2,193	92,689	96,488	△1,420	97,908
資金利益	74,723	△607	75,330	74,519	324	74,195
役務取引等利益	9,161	△3,521	12,682	13,102	△3,721	16,823
特定取引利益	11	△11	22	40	△27	67
その他業務利益	6,600	1,947	4,653	8,825	2,004	6,821
うち国債等債券損益	4,442	1,473	2,969	4,442	1,473	2,969
経費 (除く臨時処理分) △	50,700	869	49,831	61,751	1,579	60,172
実質業務純益 (注 1)	39,796	△3,061	42,857	34,737	△2,999	37,736
① 一般貸倒引当金繰入額 △ (注 3)	…[△4,892] -	-	…[△5,220] -	△3,134	△3,134	…[△5,311] -
業務純益	39,796	△3,061	42,857	37,871	135	37,736
コア業務純益 (注 2) [35,300]	35,353	△4,535	39,888	30,294	△4,472	34,766
臨時損益等	158	△8,546	8,704	△5,463	△14,095	8,632
② 不良債権処理額 △	△2,550	4,993	△7,543	2,977	10,042	△7,065
うち個別貸倒引当金繰入額 △ (注 3)	…[2,718] -	-	…[△1,527] -	3,385	3,385	…[△925] -
うち貸倒引当金戻入益 (注 3)	…▶ 2,173	△4,575	…▶ 6,748	-	△6,236	…▶ 6,236
うち償却債権取立益	550	△178	728	550	△178	728
信用コスト (①+②) △ [1,500]	△2,550	4,993	△7,543	△156	6,909	△7,065
株式等関係損益	281	△1,323	1,604	338	△1,839	2,177
その他臨時損益等	△2,674	△2,231	△443	△2,824	△2,215	△609
経常利益 [34,600]	39,954	△11,608	51,562	32,408	△13,960	46,368
特別損益	△418	△17	△401	△487	△95	△392
税引前中間純利益	39,536	△11,625	51,161	31,920	△14,056	45,976
法人税等合計 △	11,159	△3,169	14,328	10,898	△4,022	14,920
中間純利益 [25,000]	28,376	△8,456	36,832	21,021	△10,034	31,055
非支配株主に帰属する中間純利益 △				△14	△501	487
親会社株主に帰属する中間純利益 [19,500]				21,036	△9,532	30,568

以下は子銀行 (P3~P4) も同様であります。

(注) 1 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

2 コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

3 27年度中間期及び28年度中間期において、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益等」の「うち貸倒引当金戻入益」に計上しております。なお、[]内は相殺前の金額であります。

■ 業績サマリー

コア業務純益 (3行単体合算) 354億円

- 役務取引等利益の減少及び経費の増加により、前中間期比▲45億円減少の354億円となりましたが、概ね計画どおりの推移となりました。

連結経常利益 324億円

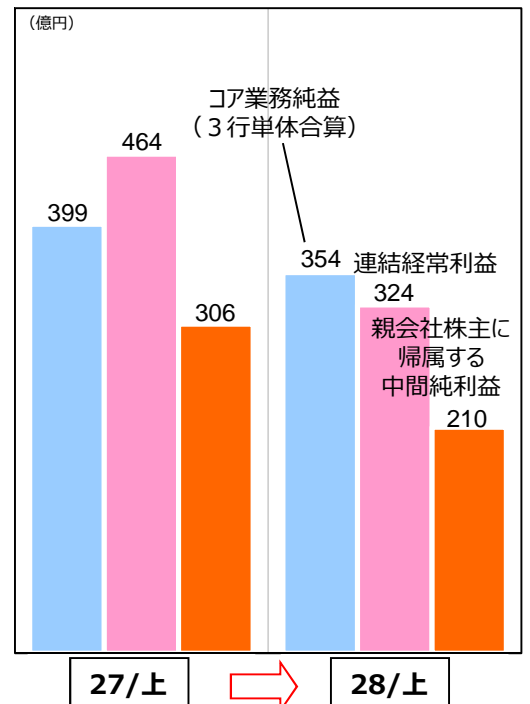
- コア業務純益の減少に加え、熊本震災の影響 (※) 等により信用コストが増加したことから前中間期比▲140億円減少の324億円となりました。

※熊本震災影響信用コスト：グループ全体で55億円を計上 (今中間期で手当ては完了)

親会社株主に帰属する中間純利益 210億円

- 以上の結果、親会社株主に帰属する中間純利益は前中間期比▲95億円減少の210億円となりました。

損益推移



福岡銀行単体

(単位：百万円)

	【公表値】	28年度中間期	27年度中間期	前中間期比
業務粗利益		67,778	67,446	332
資金利益		53,792	54,202	△410
国内部門		50,725	50,694	31
国際部門		3,066	3,507	△441
役務取引等利益		7,440	9,270	△1,830
特定取引利益		11	22	△11
その他業務利益		6,534	3,950	2,584
うち国債等債券損益		4,454	2,469	1,985
うち外為売買損益		175	806	△631
経費（除く臨時処理分）	△	33,671	32,992	679
実質業務純益		34,106	34,453	△347
① 一般貸倒引当金繰入額	△	…[△6,382]	…[△2,327]	—
業務純益		34,106	34,453	△347
コア業務純益	【29,200】	29,652	31,984	△2,332
臨時損益等		1,626	5,784	△4,158
② 不良債権処理額	△	△3,183	△4,253	1,070
うち個別貸倒引当金繰入額	△	…[3,540]	…[△1,456]	—
うち貸倒引当金戻入益		…▶ 2,842	…▶ 3,784	△942
うち償却債権取立益		448	408	40
信用コスト(①+②)	△ 【1,000】	△3,183	△4,253	1,070
株式等関係損益		268	1,608	△1,340
その他臨時損益等		△1,825	△77	△1,748
経常利益	【30,100】	35,733	40,237	△4,504
特別損益		△36	△318	282
税引前中間純利益		35,697	39,919	△4,222
法人税等合計	△	10,081	11,633	△1,552
中間純利益	【21,400】	25,615	28,285	△2,670

熊本銀行単体

(単位：百万円)

	【公表値】	28年度中間期	27年度中間期	前中間期比
業務粗利益		9,235	10,456	△1,221
資金利益		8,914	9,065	△151
国内部門		8,883	9,056	△173
国際部門		30	8	22
役務取引等利益		297	1,213	△916
その他業務利益		24	177	△153
うち国債等債券損益		△2	103	△105
うち外為売買損益		26	69	△43
経費（除く臨時処理分）	△	7,014	6,841	173
実質業務純益		2,221	3,614	△1,393
① 一般貸倒引当金繰入額	△	2,329	…[△1,343]	2,329
業務純益		△107	3,614	△3,721
コア業務純益	【1,800】	2,223	3,511	△1,288
臨時損益等		△1,168	1,137	△2,305
② 不良債権処理額	△	853	△1,288	2,141
うち個別貸倒引当金繰入額	△	858	…[74]	858
うち貸倒引当金戻入益		—	…▶ 1,268	△1,268
うち償却債権取立益		47	42	5
信用コスト(①+②)	△ 【300】	3,183	△1,288	4,471
株式等関係損益		—	0	△0
その他臨時損益等		△314	△151	△163
経常利益	【1,200】	△1,276	4,752	△6,028
特別損益		△364	△2	△362
税引前中間純利益		△1,640	4,750	△6,390
法人税等合計	△	△373	1,188	△1,561
中間純利益	【900】	△1,267	3,561	△4,828

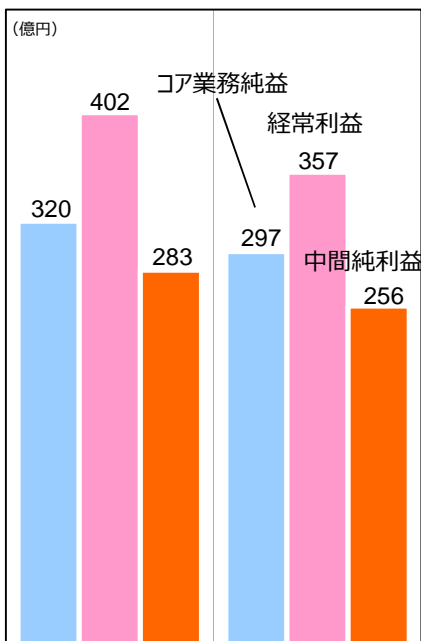
親和銀行単体

(単位：百万円)

	【公表値】	28年度中間期	27年度中間期	前中間期比
業務粗利益		13,482	14,786	△1,304
資金利益		12,017	12,063	△46
国内部門		11,964	12,046	△82
国際部門		52	16	36
役務取引等利益		1,423	2,197	△774
その他業務利益		41	525	△484
うち国債等債券損益		△8	396	△404
うち外為売買損益		44	96	△52
経費（除く臨時処理分）	△	10,014	9,996	18
実質業務純益		3,468	4,789	△1,321
① 一般貸倒引当金繰入額	△	…[△838]	…[△1,549]	—
業務純益		3,468	4,789	△1,321
コア業務純益	【4,300】	3,477	4,392	△915
臨時損益等		2,029	1,782	247
② 不良債権処理額	△	△2,549	△2,001	△548
うち個別貸倒引当金繰入額	△	…[△1,680]	…[△145]	—
うち貸倒引当金戻入益		…▶ 2,519	…▶ 1,695	824
うち償却債権取立益		53	277	△224
信用コスト(①+②)	△ 【300】	△2,549	△2,001	△548
株式等関係損益		13	△3	16
その他臨時損益等		△534	△215	△319
経常利益	【3,300】	5,497	6,572	△1,075
特別損益		△17	△80	63
税引前中間純利益		5,479	6,491	△1,012
法人税等合計	△	1,451	1,506	△55
中間純利益	【2,600】	4,028	4,985	△957

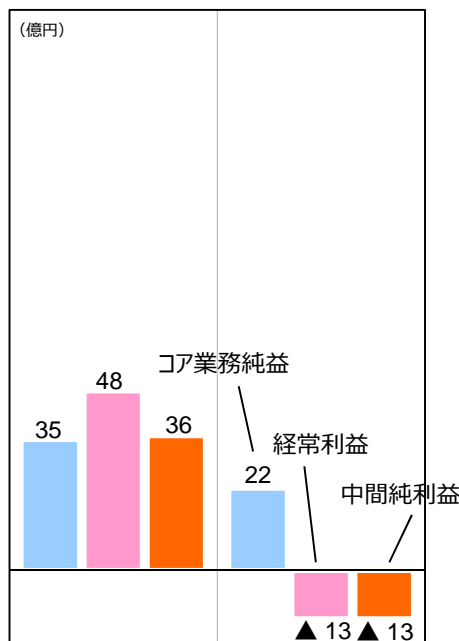
損益推移

福岡銀行単体



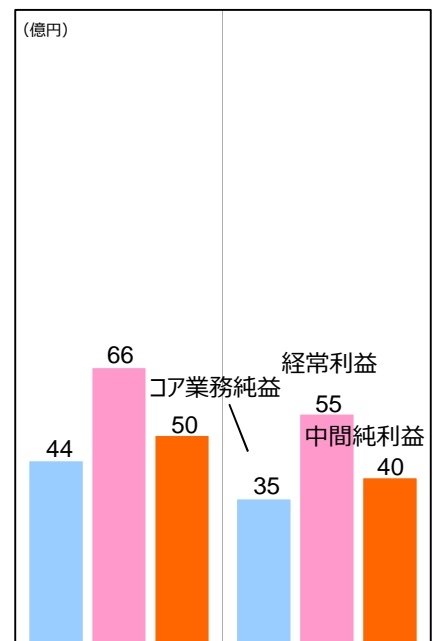
27/上 → 28/上

熊本銀行単体



27/上 → 28/上

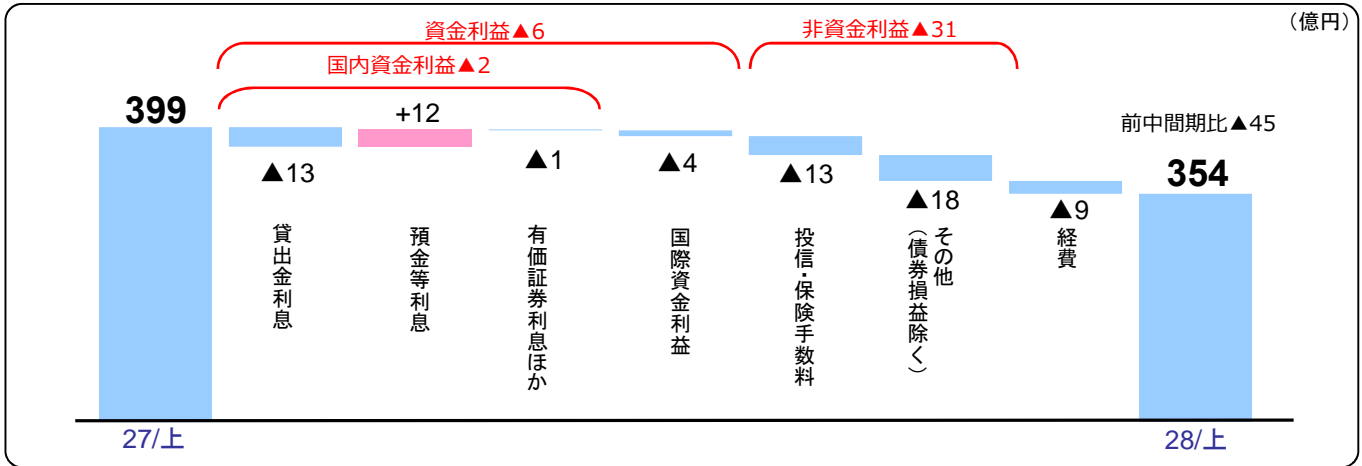
親和銀行単体



27/上 → 28/上

(2) コア業務純益

3行単体合算

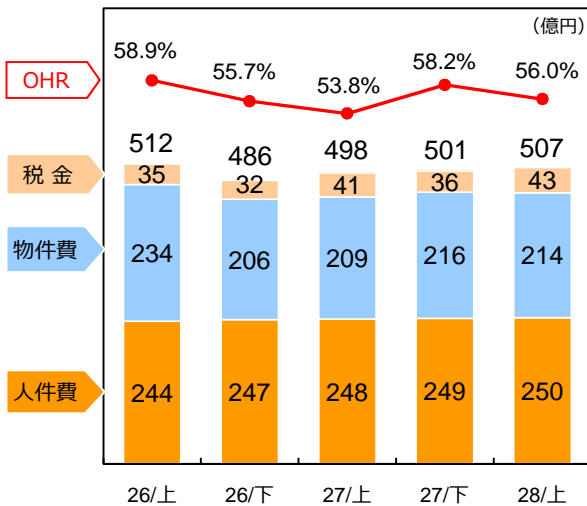


(3) 経費の状況

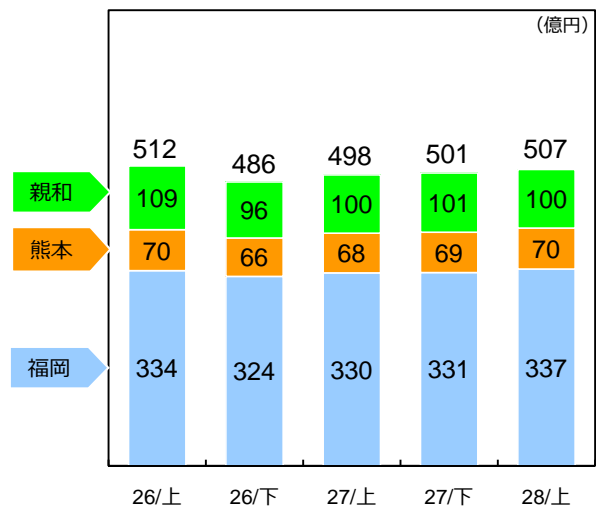
3行単体合算

●経費 507億円 (前中間期比+9億円)、OHR 56.0% (同+2.2%)

経費 (費目別)・OHR



経費 (銀行別)

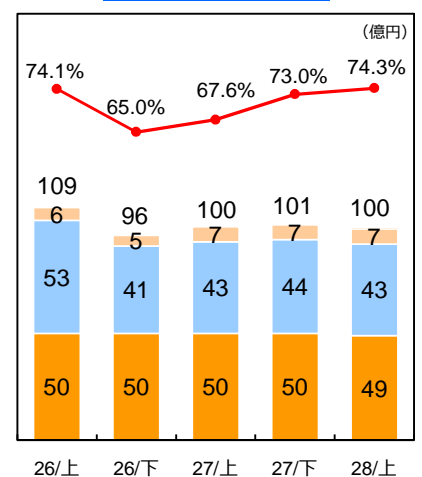
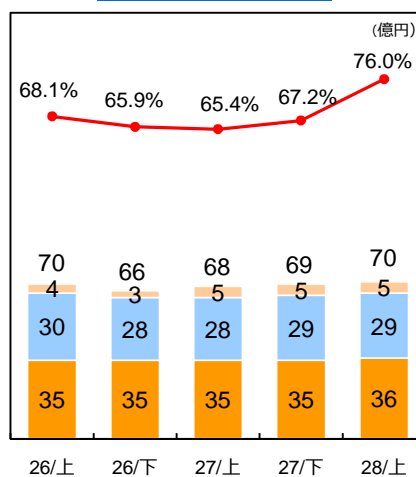
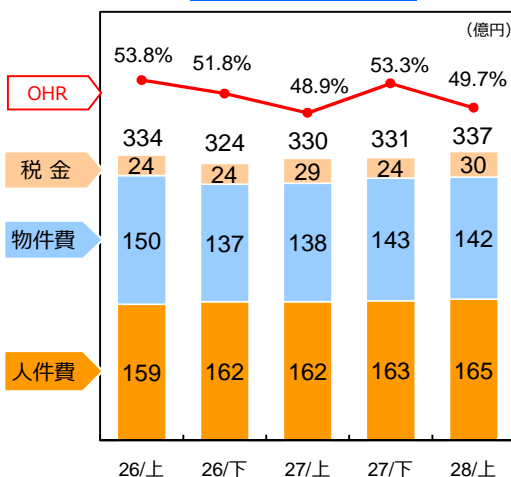


経費 (費目別)・OHR

福岡銀行単体

熊本銀行単体

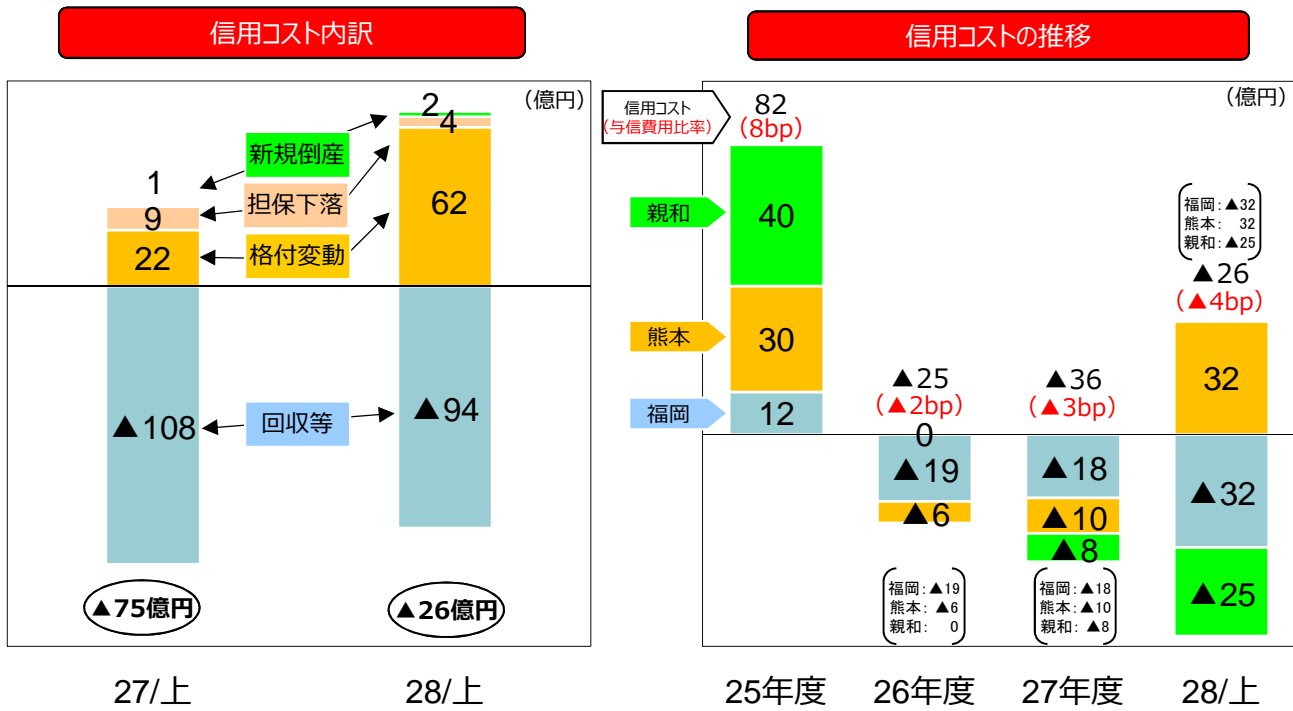
親和銀行単体



(4) 信用コストの状況

3行単体合算

●信用コスト ▲26億円の戻り（前中間期比▲50億円）

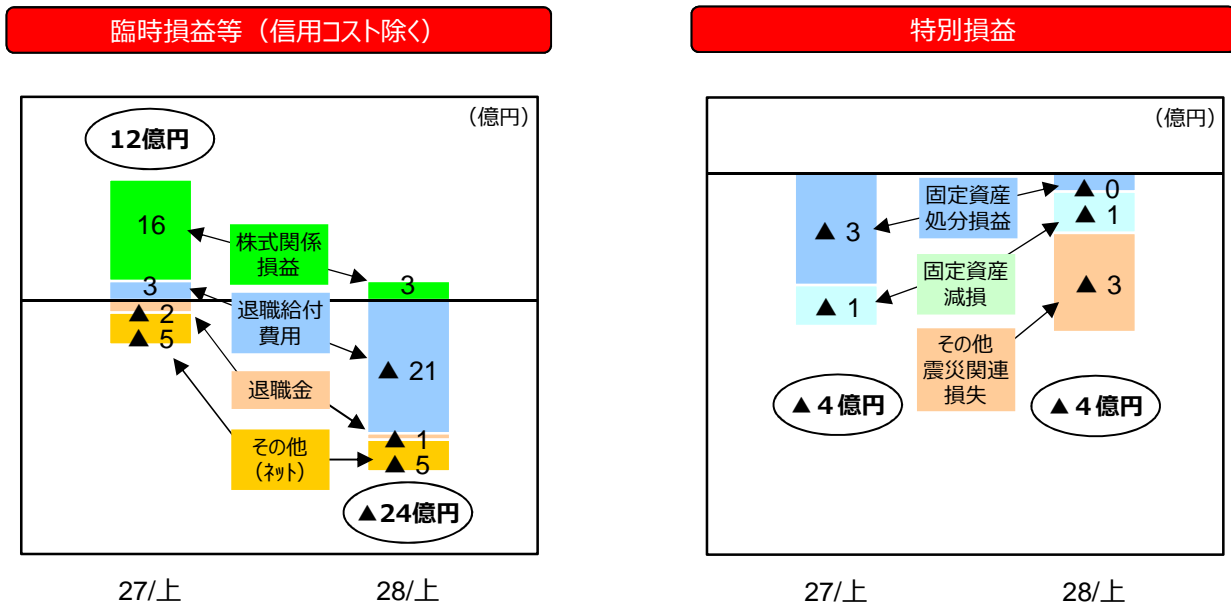


(5) 臨時損益等（信用コスト除く）及び特別損益の状況

3行単体合算

●臨時損益等（信用コスト除く） ▲24億円（前中間期比▲36億円）

●特別損益 ▲4億円（前中間期比▲0億円）



2 資産・負債等の状況

(株) 福岡ファイナンシャルグループ (8354) 平成28年度中間期決算説明資料

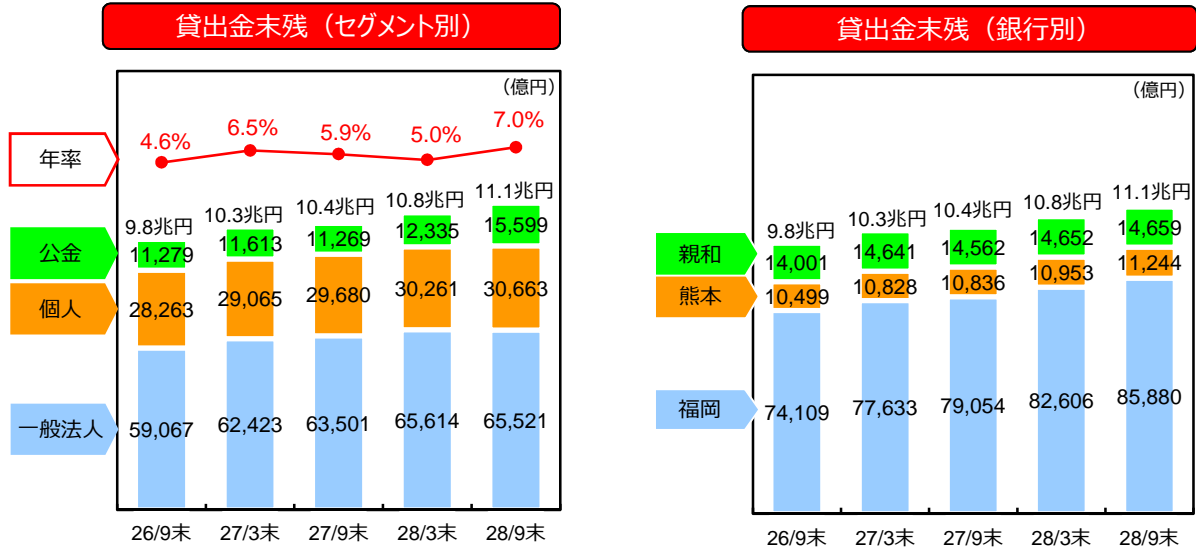
(1) 貸出金の状況

3行単体合算

●総貸出金 11兆1,784億円 (28/3末比+3,572億円、27/9末比+7,331億円、年率+7.0%)

〔個人部門 3兆663億円 (28/3末比+401億円、27/9末比+982億円)

法人部門 8兆1,120億円 (28/3末比+3,170億円、27/9末比+6,349億円)〕



(単位: 百万円)

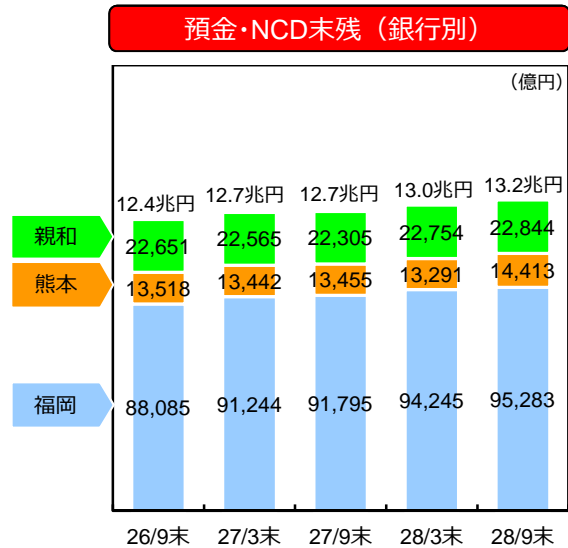
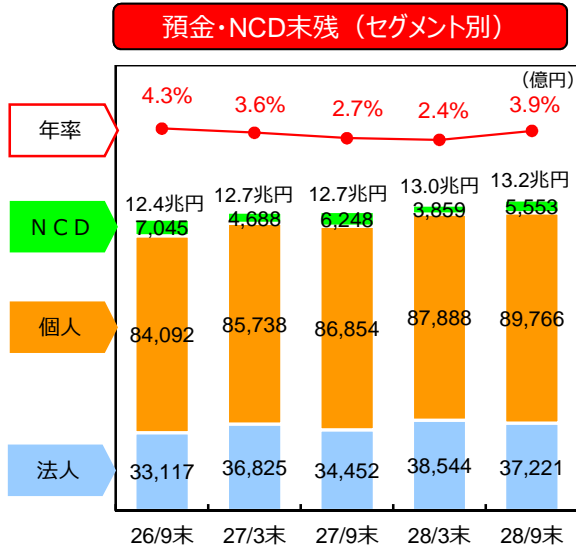
	年率	28年9月末			28年3月末	27年9月末	
		28/3末比	27/9末比				
3行単体合算	総貸出金	7.0%	11,178,439	357,219	733,175	10,821,220	
	個人部門	3.3%	3,066,350	40,192	98,262	2,968,088	
	法人部門	8.5%	8,112,086	317,026	634,912	7,795,060	
	一般法人	3.2%	6,552,111	△ 9,352	201,928	6,561,463	
	公金	38.4%	1,559,975	326,379	432,987	1,126,988	
	ローン残高	3.5%	2,961,970	38,892	100,671	2,923,078	
	うち住宅ローン	2.5%	2,669,491	19,625	63,994	2,649,866	
	うち消費性ローン	26.1%	211,697	20,304	43,803	191,393	
	福岡銀行単体	総貸出金	8.6%	8,588,057	327,417	682,615	8,260,640
		個人部門	3.7%	2,193,476	32,509	77,936	2,160,967
法人部門		10.4%	6,394,580	294,907	604,679	6,099,673	
一般法人		4.2%	5,162,624	△ 4,925	206,912	5,167,549	
公金		47.7%	1,231,956	299,833	397,768	932,123	
福岡県内貸出金		4.5%	6,375,269	△ 51,964	274,263	6,427,233	
ローン残高		3.8%	2,124,575	30,907	78,558	2,093,668	
うち住宅ローン		2.6%	1,916,165	15,330	48,320	1,900,835	
うち消費性ローン		29.2%	148,202	16,162	33,487	132,040	
熊本銀行単体		総貸出金	3.8%	1,124,424	29,054	40,820	1,095,370
	個人部門	3.3%	422,069	4,984	13,625	417,085	
	法人部門	4.0%	702,354	24,070	27,194	678,284	
	一般法人	3.4%	592,746	11,710	19,665	581,036	
	公金	7.4%	109,608	12,360	7,530	97,248	
	熊本県内貸出金	4.3%	1,040,119	32,386	42,453	1,007,733	
	ローン残高	3.6%	399,795	5,064	13,876	394,731	
	うち住宅ローン	3.2%	369,270	3,651	11,309	365,619	
	うち消費性ローン	19.8%	25,025	1,507	4,137	23,518	
	親和銀行単体	総貸出金	0.7%	1,465,958	748	9,740	1,465,210
個人部門		1.5%	450,805	2,699	6,701	448,106	
法人部門		0.3%	1,015,152	△ 1,951	3,039	1,017,103	
一般法人		△ 3.0%	796,741	△ 16,137	△ 24,649	812,878	
公金		14.5%	218,411	14,186	27,689	204,225	
長崎県内貸出金		2.6%	1,074,370	5,357	27,463	1,069,013	
ローン残高		1.9%	437,600	2,921	8,237	434,679	
うち住宅ローン		1.1%	384,056	644	4,365	383,412	
うち消費性ローン		19.1%	38,470	2,635	6,179	35,835	

(注) 貸出金には、福岡銀行のFFG向け貸出金 (27年9月末 980億円、28年3月末 1,015億円、28年9月末 1,120億円) を含んでおります。

(2) 預金の状況

3行単体合算

●総資金(預金+NCD残高) 13兆2,540億円(28/3末比+2,249億円、27/9末比+4,985億円、年率+3.9%)
 (個人預金 8兆9,766億円(28/3末比+1,878億円、27/9末比+2,911億円)
 法人預金 3兆7,221億円(28/3末比▲1,322億円、27/9末比+2,768億円)
 NCD 5,553億円(28/3末比+1,693億円、27/9末比▲695億円))



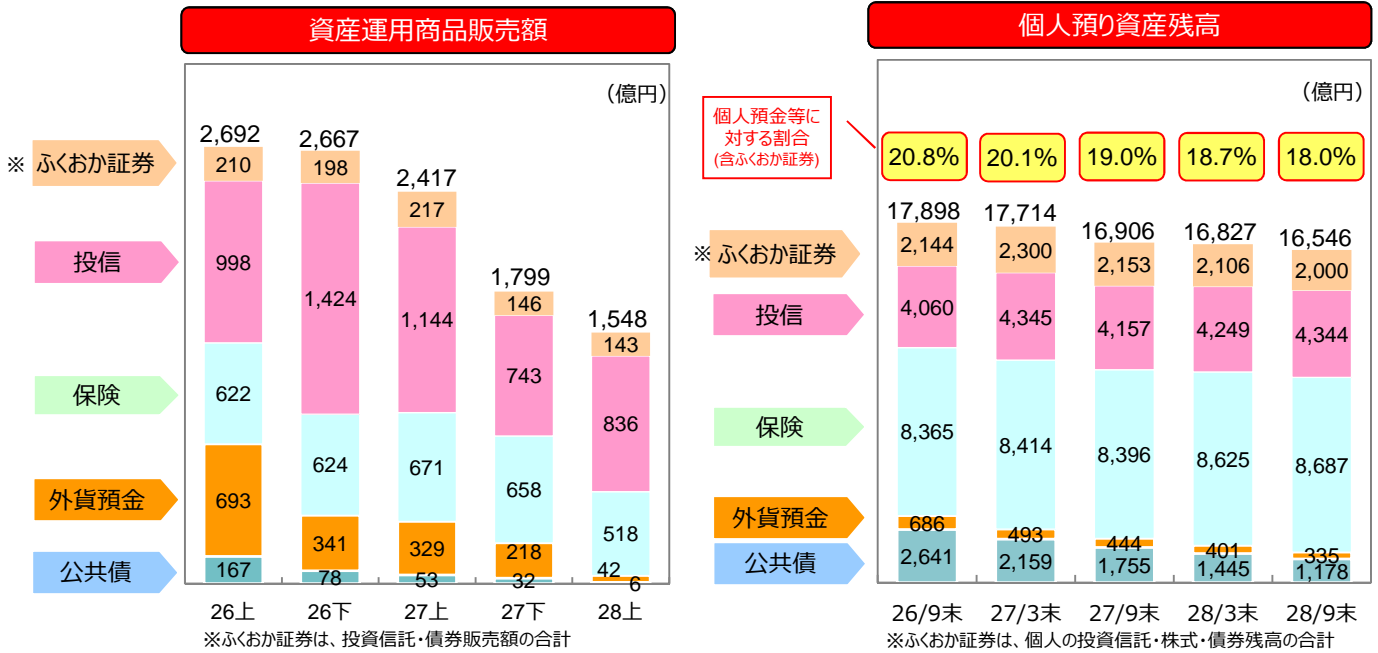
(単位: 百万円)

3行単体合算	年率	28年9月末		28年3月末	27年9月末
		28/3末比	27/9末比		
個人預金	3.4%	8,976,662	187,858	291,172	8,788,804
法人預金	8.0%	3,722,110	▲132,293	276,855	3,854,403
合計	4.7%	12,698,774	55,567	568,027	12,130,747
流動性	6.1%	7,789,331	▲28,230	446,552	7,817,561
固定性	2.5%	4,909,441	83,796	121,473	4,787,968
NCD	▲11.1%	555,312	169,360	▲69,500	385,952
総資金(預金+NCD)	3.9%	13,254,087	224,925	498,526	13,029,162
個人預金	2.9%	6,490,501	96,394	184,001	6,394,107
法人預金	8.1%	2,639,470	▲124,552	198,227	2,764,022
合計	4.4%	9,129,972	▲28,157	382,229	9,158,129
流動性	4.5%	5,890,588	▲129,126	256,072	6,019,714
固定性	4.1%	3,239,383	100,969	126,156	3,113,227
NCD	▲7.7%	398,398	132,009	▲33,408	266,389
総資金(預金+NCD)	3.8%	9,528,371	103,852	348,821	9,424,519
福岡県内預金	4.0%	8,525,884	▲28,610	330,056	8,554,494
個人預金	8.9%	1,056,163	79,206	85,893	976,957
法人預金	15.7%	360,513	41,215	48,965	319,298
合計	10.5%	1,416,676	120,421	134,857	1,296,255
流動性	22.2%	709,010	103,284	128,929	605,726
固定性	0.8%	707,665	17,136	5,927	690,529
NCD	▲61.3%	24,624	▲8,292	▲39,057	32,916
総資金(預金+NCD)	7.1%	1,441,300	112,128	95,799	1,329,172
熊本県内預金	11.5%	1,319,906	122,589	135,815	1,197,317
個人預金	1.5%	1,429,998	12,258	21,278	1,417,740
法人預金	4.3%	722,127	▲48,956	29,663	771,083
合計	2.4%	2,152,126	▲36,697	50,941	2,188,823
流動性	5.5%	1,189,733	▲2,388	61,551	1,192,121
固定性	▲1.1%	962,393	▲34,309	▲10,610	996,702
NCD	2.3%	132,290	45,643	2,965	86,647
総資金(預金+NCD)	2.4%	2,284,416	8,945	53,906	2,275,471
長崎県内預金	2.6%	1,886,728	▲34,366	48,116	1,921,094

(3) 資産運用商品の状況

グループ合算

- 資産運用商品販売額 1,548億円 (前中間期比▲869億円)
- 個人預り資産残高 1兆6,546億円 (28/3末比▲281億円)、個人預金等に対する割合18.0% (同▲0.7%)



	資産運用商品販売額					個人預り資産残高					
	28年度上期			27年度下期	27年度上期	28年9月末			28年3月末	27年9月末	
		27/下比	27/上比			28/3末比	27/9末比				
グループ合算	投資信託	836	93	△ 308	743	1,144	4,344	95	187	4,249	4,157
	保険	518	△ 140	△ 153	658	671	8,687	62	291	8,625	8,396
	外貨預金	42	△ 176	△ 287	218	329	335	△ 66	△ 109	401	444
	公共債	6	△ 26	△ 47	32	53	1,178	△ 267	△ 577	1,445	1,755
	ふくおか証券	143	△ 3	△ 74	146	217	2,000	△ 106	△ 153	2,106	2,153
	合計	1,548	△ 251	△ 869	1,799	2,417	16,546	△ 281	△ 360	16,827	16,906
	個人預金等に対する割合						18.0%	△ 0.7%	△ 1.0%	18.7%	19.0%
福岡銀行単体	投資信託	565	97	△ 123	468	688	2,882	64	126	2,818	2,756
	保険	342	△ 45	△ 26	387	368	5,556	96	187	5,460	5,369
	外貨預金	35	△ 97	△ 156	132	191	254	△ 46	△ 75	300	329
	公共債	6	△ 24	△ 38	30	44	1,048	△ 238	△ 504	1,286	1,552
	合計	949	△ 69	△ 343	1,018	1,292	9,740	△ 125	△ 268	9,865	10,008
	個人預金に対する割合						15.0%	△ 0.4%	△ 0.9%	15.4%	15.9%
熊本銀行単体	投資信託	114	1	△ 65	113	179	659	6	13	653	646
	保険	55	△ 72	△ 60	127	115	1,230	△ 15	72	1,245	1,158
	外貨預金	3	△ 35	△ 62	38	65	35	△ 7	△ 16	42	51
	公共債	0	△ 0	△ 0	0	0	19	△ 5	△ 9	24	28
	合計	173	△ 106	△ 188	279	361	1,944	△ 22	60	1,966	1,884
個人預金に対する割合						18.4%	△ 1.7%	△ 1.0%	20.1%	19.4%	
親和銀行単体	投資信託	156	△ 5	△ 120	161	276	802	25	48	777	754
	保険	120	△ 24	△ 67	144	187	1,901	△ 17	32	1,918	1,869
	外貨預金	3	△ 45	△ 70	48	73	45	△ 13	△ 18	58	63
	公共債	0	△ 1	△ 8	1	8	111	△ 23	△ 63	134	174
	合計	281	△ 74	△ 264	355	545	2,861	△ 27	1	2,888	2,860
	個人預金に対する割合						20.0%	△ 0.4%	△ 0.3%	20.4%	20.3%

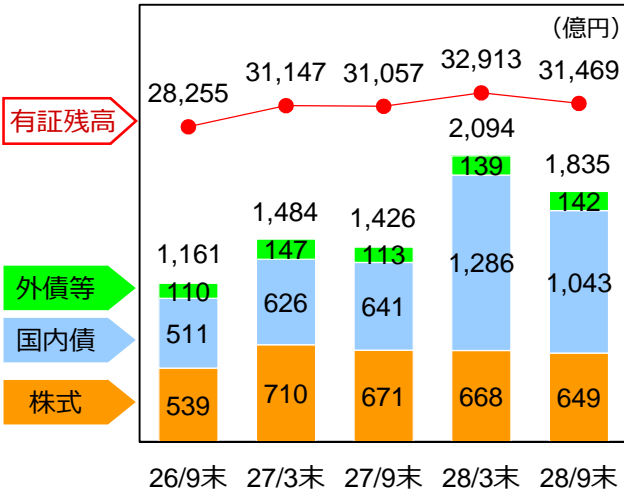
(注1) 投資信託販売額は法人向けを含んでおります (その他は個人向けのみ)。
 (注2) 保険販売額は、前納契約以外の平準払保険を含んでおりません。

(4) 時価のあるその他有価証券の評価差額

FFG連結

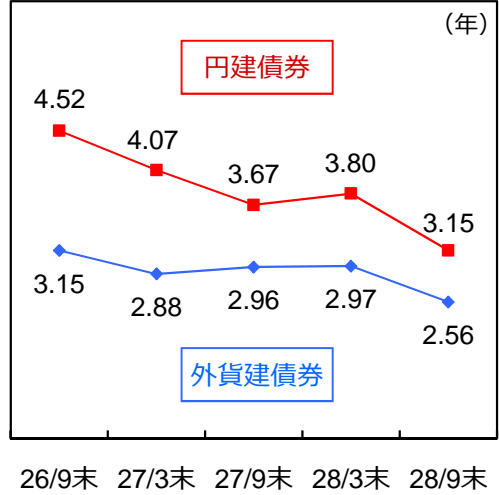
- 時価のあるその他有価証券期末残高 3兆1,469億円 (28/3末比▲1,443億円、27/9末比+412億円)
- " 期末評価差額 +1,835億円 (28/3末比▲258億円、27/9末比+409億円)

時価あり有価証券評価差額



債券デュレーション

※3行合算、ヘッジ考慮後、満期保有目的の有価証券を含む



(単位：百万円)

	28年9月末							28年3月末		27年9月末	
	時価	28/3末比	27/9末比	評価差額	28/3末比	27/9末比	時価	評価差額	時価	評価差額	
FFG連結	その他有価証券	3,146,979	△ 144,390	41,247	183,593	△ 25,836	40,981	3,291,369	209,429	3,105,732	142,612
	株式	130,358	△ 2,106	△ 2,727	64,953	△ 1,860	△ 2,222	132,464	66,813	133,085	67,175
	債券	2,691,560	△ 170,121	△ 11,205	104,366	△ 24,259	40,257	2,861,681	128,625	2,702,765	64,109
	国債	2,004,651	△ 178,432	△ 41,916	90,884	△ 23,761	38,845	2,183,083	114,645	2,046,567	52,039
	地方債	70,133	7,788	10,467	1,609	△ 69	200	62,345	1,678	59,666	1,409
	社債	616,774	522	20,243	11,872	△ 429	1,212	616,252	12,301	596,531	10,660
その他	325,060	27,837	55,180	14,273	283	2,946	297,223	13,990	269,880	11,327	
福岡銀行連結	その他有価証券	2,122,899	△ 136,036	51,997	144,558	△ 25,171	30,666	2,258,935	169,729	2,070,902	113,892
	株式	118,051	△ 2,457	△ 3,109	64,079	△ 2,375	△ 3,027	120,508	66,454	121,160	67,106
	債券	1,679,790	△ 161,417	△ 79	66,205	△ 23,080	30,747	1,841,207	89,285	1,679,869	35,458
	国債	1,164,623	△ 170,245	△ 38,380	56,878	△ 22,588	30,518	1,334,868	79,466	1,203,003	26,360
	地方債	43,161	7,825	10,447	1,111	△ 63	△ 67	35,336	1,174	32,714	1,178
	社債	472,005	1,004	27,854	8,215	△ 429	296	471,001	8,644	444,151	7,919
その他	325,057	27,838	55,185	14,273	284	2,945	297,219	13,989	269,872	11,328	
熊本銀行単体	その他有価証券	278,049	△ 3,392	△ 9,213	10,416	333	3,160	281,441	10,083	287,262	7,256
	株式	2,031	651	798	1,078	653	799	1,380	425	1,233	279
	債券	276,015	△ 4,041	△ 10,005	9,337	△ 320	2,359	280,056	9,657	286,020	6,978
	国債	221,135	△ 4,028	△ 7,512	8,186	△ 289	2,183	225,163	8,475	228,647	6,003
	地方債	1,351	74	176	43	0	13	1,277	43	1,175	30
	社債	53,529	△ 86	△ 2,668	1,106	△ 32	162	53,615	1,138	56,197	944
その他	3	△ 0	△ 5	0	△ 0	0	3	0	8	△ 0	
親和銀行単体	その他有価証券	746,029	△ 4,963	△ 1,538	32,221	△ 958	7,289	750,992	33,179	747,567	24,932
	株式	10,275	△ 300	△ 416	3,398	△ 99	139	10,575	3,497	10,691	3,259
	債券	735,754	△ 4,663	△ 1,122	28,823	△ 859	7,151	740,417	29,682	736,876	21,672
	国債	618,893	△ 4,158	3,977	25,818	△ 886	6,142	623,051	26,704	614,916	19,676
	地方債	25,620	△ 111	△ 156	454	△ 6	254	25,731	460	25,776	200
	社債	91,239	△ 395	△ 4,943	2,549	31	753	91,634	2,518	96,182	1,796
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

3 金融再生法開示債権の状況

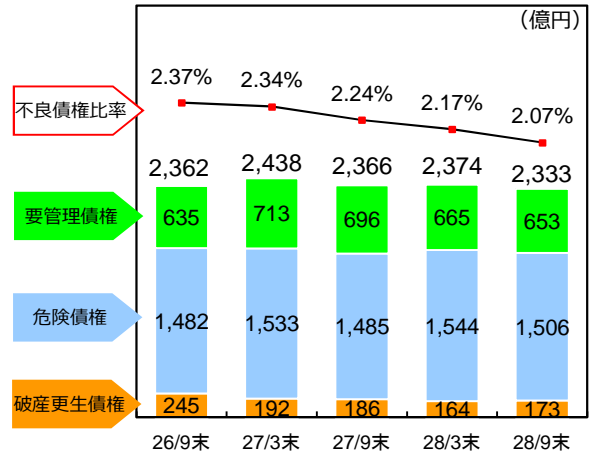
【部分直接償却後】

3行単体合算

- 金融再生法開示債権残高 2,333億円 (28/3末比▲41億円、27/9末比▲33億円)
- " 比率 2.07% (28/3末比▲0.10%、27/9末比▲0.17%)

(単位：億円)

	28年9月末	28/3末比	27/9末比	28年3月末	27年9月末
①金融再生法開示債権	2,333	△ 41	△ 33	2,374	2,366
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	173	9	△ 12	164	186
危険債権	1,506	△ 38	22	1,544	1,485
要管理債権	653	△ 12	△ 42	665	696
正常債権	110,198	3,531	7,243	106,667	102,955
②総と信残高	112,531	3,490	7,210	109,041	105,321
不良債権比率 (①/②)	2.07%	△ 0.10%	△ 0.17%	2.17%	2.24%

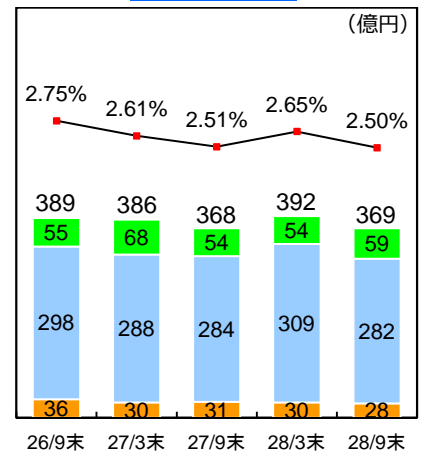
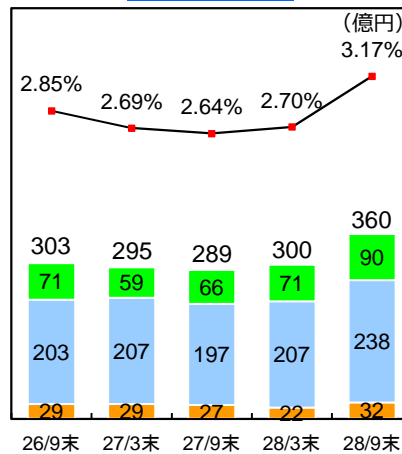
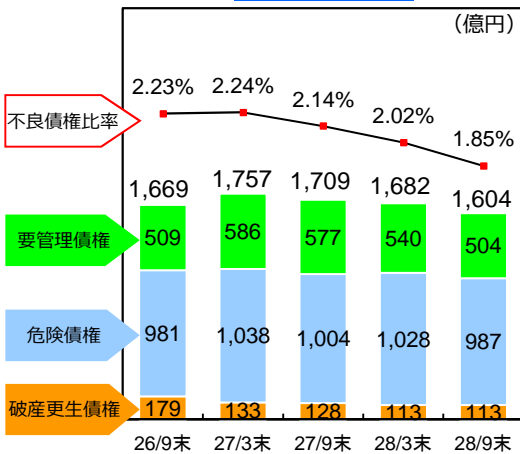


(注) 金融再生法開示債権残高及び総と信残高には自行保証付私募債を含んでおります。

福岡銀行単体

熊本銀行単体

親和銀行単体



4 自己資本の状況

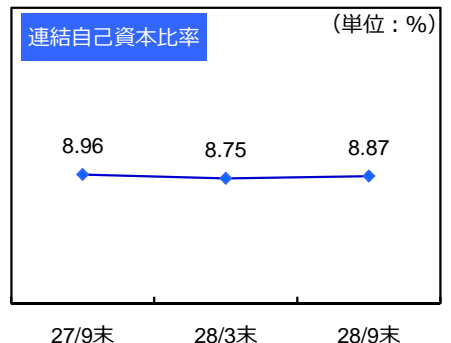
FFG連結 【国内基準】

- 連結自己資本比率 8.87% (28/3末比+0.12%、27/9末比▲0.09%)
- 第3の柱 (市場規律) に基づく自己資本の構成に関する開示事項は、当社ホームページ上に掲載しております。
(<http://www.fukuoka-fg.com/investor/earnings.htm>)

(単位：億円)

	28年9月末	28/3末比	27/9末比	28年3月末	27年9月末
①自己資本比率④/⑤	8.87%	0.12%	△0.09%	8.75%	8.96%
②コア資本に係る基礎項目	6,905	30	△ 228	6,875	7,133
③コア資本に係る調整項目	1,042	△ 36	△ 104	1,078	1,146
④自己資本 ②-③	5,863	66	△ 124	5,797	5,987
⑤リスク・アセット	66,041	△ 206	△ 755	66,247	66,796

(注) 信用リスク・アセットは基礎的の内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。



5 業績等予想

- 平成28年度中間期決算を踏まえ、連結経常利益のみ修正しております（親会社株主に帰属する当期純利益は変更ございません）。

F F G 連結

(単位：百万円)

	平成28年度 [予想]		27年度 実績
	(当初予想比)	中間期実績	
連結経常利益	62,000 (+500)	32,408	71,426
親会社株主に帰属する 当期純利益	40,000 (-)	21,036	44,718

<ご参考> 子銀行ベース

(単位：百万円)

	平成28年度 (予想)				(3行合算) 27年度
	3行 単体合算	福岡	熊本	親和	
コア業務純益	70,400	57,300	5,100	8,000	76,361
経常利益	74,700	64,400	1,100	9,200	81,933
当期純利益	53,100	45,900	200	7,000	56,077
信用コスト (▲)	▲ 1,100	▲ 2,200	3,400	▲ 2,300	▲ 3,626

(注) 平成28年度中間期決算を踏まえ、子銀行の平成28年度通期業績見直しにつきましても修正しております。

※上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績はこれらの予想値と異なる結果となる可能性があります。

Ⅱ 決算の概況

1 損益の状況

【F F G連結】

(単位：百万円)

		28年度中間期	前中間期比	27年度中間期
連結粗利益	1	96,488	△1,420	97,908
資金利益	2	74,519	324	74,195
役務取引等利益	3	13,102	△3,721	16,823
特定取引利益	4	40	△27	67
その他業務利益	5	8,825	2,004	6,821
うち国債等債券損益（5勘定戻）	6	4,442	1,473	2,969
売却益	7	5,224	2,252	2,972
売却損	△ 8	775	773	2
償還益	9	8	8	—
償還損	△ 10	6	6	—
償却	△ 11	8	8	—
営業経費	△ 12	63,954	3,886	60,068
その他経常損益	13	△125	△8,654	8,529
不良債権処理額（信用コスト）	△ 14	△156	6,909	△7,065
一般貸倒引当金繰入額	△ 15	△3,134	△3,134	[△5,311] —
個別貸倒引当金繰入額	△ 16	3,385	3,385	[△925] —
延滞債権等売却損	△ 17	—	—	—
貸倒引当金戻入益	18	—	△6,236	6,236
償却債権取立益	19	550	△178	728
その他	△ 20	142	242	△100
株式等関係損益	21	338	△1,839	2,177
売却益	22	371	△1,897	2,268
売却損	△ 23	29	△33	62
償却	△ 24	3	△25	28
その他	25	△620	93	△713
経常利益	26	32,408	△13,960	46,368
特別損益	27	△487	△95	△392
税金等調整前中間純利益	28	31,920	△14,056	45,976
法人税、住民税及び事業税	△ 29	5,785	1,572	4,213
法人税等調整額	△ 30	5,113	△5,593	10,706
法人税等合計	△ 31	10,898	△4,022	14,920
中間純利益	32	21,021	△10,034	31,055
非支配株主に帰属する中間純利益	△ 33	△14	△501	487
親会社株主に帰属する中間純利益	34	21,036	△9,532	30,568

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益-資金調達費用) + (役務取引等収益-役務取引等費用) + (特定取引収益-特定取引費用) + (その他業務収益-その他業務費用)

【参考】連結子会社数

- 平成28年度中間期の連結子会社の異動状況
 ・増加3社・・・(株) ぶくおかテクノロジーパートナーズ、iBankマーケティング(株)、(株) FFGほけんサービス

(単位：社)

	28年9月末	28/3末比	28年3月末
連結子会社数	18	3	15

【福岡銀行単体】

(単位：百万円)

		28年度中間期	前中間期比	27年度中間期
業務粗利益	1	67,778	332	67,446
(除く国債等債券損益 (5勘定戻))	2	(63,323)	(Δ1,653)	(64,976)
資金利益	3	53,792	Δ410	54,202
役務取引等利益	4	7,440	Δ1,830	9,270
特定取引利益	5	11	Δ11	22
その他業務利益	6	6,534	2,584	3,950
うち国債等債券損益 (5勘定戻)	7	4,454	1,985	2,469
売却益	8	5,220	2,749	2,471
売却損	Δ 9	775	773	2
償還益	10	8	8	—
償還損	Δ 11	—	—	—
償却	Δ 12	—	—	—
経費 (除く臨時処理分)	Δ 13	33,671	679	32,992
人件費	Δ 14	16,490	258	16,232
物件費	Δ 15	14,165	348	13,817
税金	Δ 16	3,015	73	2,942
実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	17	34,106	Δ347	34,453
除く国債等債券損益 (5勘定戻)	18	29,652	Δ2,332	31,984
①一般貸倒引当金繰入額	Δ 19	[Δ6,382] —	—	[Δ2,327] —
業務純益	20	34,106	Δ347	34,453
業務純益	20	34,106	Δ347	34,453
臨時損益等	21	1,626	Δ4,158	5,784
②不良債権処理額	Δ 22	Δ3,183	1,070	Δ4,253
個別貸倒引当金繰入額	Δ 23	[3,540] —	—	[Δ1,456] —
延滞債権等売却損	Δ 24	—	—	—
貸倒引当金戻入益	25	2,842	Δ942	3,784
償却債権取立益	26	448	40	408
その他	Δ 27	107	167	Δ60
株式等関係損益	28	268	Δ1,340	1,608
売却益	29	290	Δ1,405	1,695
売却損	Δ 30	18	Δ44	62
償却	Δ 31	3	Δ21	24
その他臨時損益等	32	Δ1,825	Δ1,748	Δ77
経常利益	33	35,733	Δ4,504	40,237
特別損益	34	Δ36	282	Δ318
固定資産処分損益	35	Δ36	243	Δ279
固定資産処分益	36	—	Δ3	3
固定資産処分損	Δ 37	36	Δ246	282
固定資産減損損失	Δ 38	—	Δ39	39
税引前中間純利益	39	35,697	Δ4,222	39,919
法人税、住民税及び事業税	Δ 40	6,280	1,033	5,247
法人税等調整額	Δ 41	3,800	Δ2,586	6,386
法人税等合計	Δ 42	10,081	Δ1,552	11,633
中間純利益	43	25,615	Δ2,670	28,285
信用コスト (①+②)	Δ 44	Δ3,183	1,070	Δ4,253

【熊本銀行単体】

(単位：百万円)

		28年度中間期	前中間期比	27年度中間期
業務粗利益	1	9,235	Δ1,221	10,456
(除く国債等債券損益 (5勘定戻))	2	(9,238)	(Δ1,115)	(10,353)
資金利益	3	8,914	Δ151	9,065
役務取引等利益	4	297	Δ916	1,213
その他業務利益	5	24	Δ153	177
うち国債等債券損益 (5勘定戻)	6	Δ2	Δ105	103
売却益	7	0	Δ103	103
売却損	Δ 8	0	Δ0	0
償還益	9	—	—	—
償還損	Δ 10	2	2	—
償却	Δ 11	—	—	—
経費 (除く臨時処理分)	Δ 12	7,014	173	6,841
人件費	Δ 13	3,579	49	3,530
物件費	Δ 14	2,906	80	2,826
税金	Δ 15	528	45	483
実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	16	2,221	Δ1,393	3,614
除く国債等債券損益 (5勘定戻)	17	2,223	Δ1,288	3,511
①一般貸倒引当金繰入額	Δ 18	2,329	2,329	[Δ1,343] —
業務純益	19	Δ107	Δ3,721	3,614
臨時損益等	20	Δ1,168	Δ2,305	1,137
②不良債権処理額	Δ 21	853	2,141	Δ1,288
個別貸倒引当金繰入額	Δ 22	858	858	[74] —
延滞債権等売却損	Δ 23	—	—	—
貸倒引当金戻入益	24	—	Δ1,268	1,268
償却債権取立益	25	47	5	42
その他	Δ 26	43	21	22
株式等関係損益	27	—	Δ0	0
売却益	28	—	Δ0	0
売却損	Δ 29	—	—	—
償却	Δ 30	—	—	—
その他臨時損益等	31	Δ314	Δ163	Δ151
経常利益	32	Δ1,276	Δ6,028	4,752
特別損益	33	Δ364	Δ362	Δ2
固定資産処分損益	34	Δ15	Δ13	Δ2
固定資産処分益	35	—	Δ0	0
固定資産処分損	Δ 36	15	13	2
固定資産減損損失	Δ 37	88	88	—
その他特別損益	38	Δ260	Δ260	—
税引前中間純利益	39	Δ1,640	Δ6,390	4,750
法人税、住民税及び事業税	Δ 40	53	Δ208	261
法人税等調整額	Δ 41	Δ426	Δ1,352	926
法人税等合計	Δ 42	Δ373	Δ1,561	1,188
中間純利益	43	Δ1,267	Δ4,828	3,561
信用コスト (①+②)	Δ 44	3,183	4,471	Δ1,288

【親和銀行単体】

(単位：百万円)

		28年度中間期	前中間期比	27年度中間期
業務粗利益	1	13,482	Δ1,304	14,786
(除く国債等債券損益 (5勘定戻))	2	(13,491)	(Δ898)	(14,389)
資金利益	3	12,017	Δ46	12,063
役務取引等利益	4	1,423	Δ774	2,197
その他業務利益	5	41	Δ484	525
うち国債等債券損益 (5勘定戻)	6	Δ8	Δ404	396
売却益	7	3	Δ394	397
売却損	△ 8	0	Δ0	0
償還益	9	—	—	—
償還損	△ 10	4	4	—
償却	△ 11	8	8	—
経費 (除く臨時処理分)	△ 12	10,014	18	9,996
人件費	△ 13	4,927	Δ119	5,046
物件費	△ 14	4,340	76	4,264
税金	△ 15	745	60	685
実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	16	3,468	Δ1,321	4,789
除く国債等債券損益 (5勘定戻)	17	3,477	Δ915	4,392
①一般貸倒引当金繰入額	△ 18	[Δ838] —	—	[Δ1,549] —
業務純益	19	3,468	Δ1,321	4,789
臨時損益等	20	2,029	247	1,782
②不良債権処理額	△ 21	Δ2,549	Δ548	Δ2,001
個別貸倒引当金繰入額	△ 22	[Δ1,680] —	—	[Δ145] —
延滞債権等売却損	△ 23	—	—	—
貸倒引当金戻入益	24	→ 2,519	824	→ 1,695
償却債権取立益	25	53	Δ224	277
その他	△ 26	22	50	Δ28
株式等関係損益	27	13	16	Δ3
売却益	28	55	55	—
売却損	△ 29	41	41	—
償却	△ 30	0	Δ3	3
その他臨時損益等	31	Δ534	Δ319	Δ215
経常利益	32	5,497	Δ1,075	6,572
特別損益	33	Δ17	63	Δ80
固定資産処分損益	34	3	15	Δ12
固定資産処分益	35	26	24	2
固定資産処分損	△ 36	23	9	14
固定資産減損損失	△ 37	21	Δ47	68
税引前中間純利益	38	5,479	Δ1,012	6,491
法人税、住民税及び事業税	△ 39	Δ1,295	Δ253	Δ1,042
法人税等調整額	△ 40	2,746	198	2,548
法人税等合計	△ 41	1,451	Δ55	1,506
中間純利益	42	4,028	Δ957	4,985
信用コスト (①+②)	△ 43	Δ2,549	Δ548	Δ2,001

2 資金平残・利鞘

(1) 資金平残

【3行単体合算】

(単位：百万円)

	28年度中間期	前中間期比	27年度中間期
資金運用勘定	14,196,566	611,244	13,585,322
うち貸出金	10,893,356	572,329	10,321,027
うち有価証券	3,182,312	51,555	3,130,757
資金調達勘定	16,178,335	1,387,081	14,791,254
うち預金等	13,185,502	405,755	12,779,747
うち外部負債	1,842,891	544,586	1,298,305

【福岡銀行単体】

(単位：百万円)

	28年度中間期	前中間期比	27年度中間期
資金運用勘定	10,628,806	579,314	10,049,492
うち貸出金	8,326,038	516,969	7,809,069
うち有価証券	2,193,457	70,756	2,122,701
資金調達勘定	12,190,953	1,284,514	10,906,439
うち預金等	9,472,040	285,481	9,186,559
うち外部負債	1,569,904	562,302	1,007,602

【熊本銀行単体】

(単位：百万円)

	28年度中間期	前中間期比	27年度中間期
資金運用勘定	1,379,531	19,798	1,359,733
うち貸出金	1,103,810	33,750	1,070,060
うち有価証券	271,913	△ 12,020	283,933
資金調達勘定	1,519,892	74,128	1,445,764
うち預金等	1,406,019	74,322	1,331,697
うち外部負債	113,016	△ 189	113,205

【親和銀行単体】

(単位：百万円)

	28年度中間期	前中間期比	27年度中間期
資金運用勘定	2,188,228	12,132	2,176,096
うち貸出金	1,463,507	21,610	1,441,897
うち有価証券	716,942	△ 7,179	724,121
資金調達勘定	2,467,489	28,439	2,439,050
うち預金等	2,307,441	45,950	2,261,491
うち外部負債	159,969	△ 17,528	177,497

(2) 利鞘

(単位：%)

	3行単体合算			福岡銀行単体			熊本銀行単体			親和銀行単体		
	28年度 中間期	前中間期比	27年度 中間期	28年度 中間期	前中間期比	27年度 中間期	28年度 中間期	前中間期比	27年度 中間期	28年度 中間期	前中間期比	27年度 中間期
(1)資金運用利回	1.17	△0.08	1.25	1.15	△0.09	1.24	1.35	△0.06	1.41	1.14	△0.04	1.18
貸出金利回①	1.21	△0.09	1.30	1.16	△0.08	1.24	1.49	△0.09	1.58	1.31	△0.08	1.39
有価証券利回	0.97	△0.09	1.06	1.07	△0.16	1.23	0.72	△0.02	0.74	0.74	0.03	0.71
(2)資金調達原価	0.73	△0.07	0.80	0.67	△0.09	0.76	0.97	△0.05	1.02	0.85	△0.03	0.88
預金等利回②	0.04	△0.02	0.06	0.04	△0.01	0.05	0.05	△0.03	0.08	0.04	△0.02	0.06
外部負債利回	0.06	△0.07	0.13	0.07	△0.07	0.14	0.02	△0.08	0.10	0.04	△0.07	0.11
(3)預貸金粗利鞘①－②	1.17	△0.07	1.24	1.12	△0.07	1.19	1.44	△0.06	1.50	1.27	△0.06	1.33
(4)総資金利鞘(1)－(2)	0.44	△0.01	0.45	0.48	△0.00	0.48	0.38	△0.01	0.39	0.29	△0.01	0.30

3 資金平残・利鞘 (国内部門)

(1) 資金平残

【3行単体合算】

(単位：百万円)

	28年度中間期	前中間期比	27年度中間期
資金運用勘定	13,790,418	548,831	13,241,587
うち貸出金	10,626,606	560,817	10,065,789
うち有価証券	2,924,947	40,234	2,884,713
資金調達勘定	15,786,513	1,318,747	14,467,766
うち預金等	13,025,434	365,773	12,659,661
うち外部負債	1,799,087	539,162	1,259,925

【福岡銀行単体】

(単位：百万円)

	28年度中間期	前中間期比	27年度中間期
資金運用勘定	10,239,323	512,476	9,726,847
うち貸出金	8,067,134	504,663	7,562,471
うち有価証券	1,936,091	59,434	1,876,657
資金調達勘定	11,815,461	1,211,431	10,604,030
うち預金等	9,325,069	242,259	9,082,810
うち外部負債	1,530,388	556,297	974,091

【熊本銀行単体】

(単位：百万円)

	28年度中間期	前中間期比	27年度中間期
資金運用勘定	1,374,768	21,902	1,352,866
うち貸出金	1,102,841	33,922	1,068,919
うち有価証券	271,913	△ 12,020	283,933
資金調達勘定	1,515,574	76,706	1,438,868
うち預金等	1,400,615	75,961	1,324,654
うち外部負債	113,016	△ 189	113,205

【親和銀行単体】

(単位：百万円)

	28年度中間期	前中間期比	27年度中間期
資金運用勘定	2,176,326	14,453	2,161,873
うち貸出金	1,456,631	22,232	1,434,399
うち有価証券	716,942	△ 7,179	724,121
資金調達勘定	2,455,478	30,612	2,424,866
うち預金等	2,299,748	47,552	2,252,196
うち外部負債	155,683	△ 16,945	172,628

(2) 利鞘

(単位：%)

	3行単体合算			福岡銀行単体			熊本銀行単体			親和銀行単体		
	28年度 中間期	前中間期比	27年度 中間期	28年度 中間期	前中間期比	27年度 中間期	28年度 中間期	前中間期比	27年度 中間期	28年度 中間期	前中間期比	27年度 中間期
(1)資金運用利回	1.12	△0.09	1.21	1.09	△0.09	1.18	1.35	△0.07	1.42	1.14	△0.04	1.18
貸出金利回①	1.21	△0.09	1.30	1.15	△0.09	1.24	1.49	△0.09	1.58	1.31	△0.08	1.39
有価証券利回	0.84	△0.06	0.90	0.89	△0.11	1.00	0.72	△0.02	0.74	0.74	0.03	0.71
(2)資金調達原価	0.71	△0.08	0.79	0.64	△0.10	0.74	0.97	△0.05	1.02	0.85	△0.03	0.88
預金等利回②	0.03	△0.02	0.05	0.03	△0.02	0.05	0.05	△0.02	0.07	0.04	△0.02	0.06
外部負債利回	0.04	△0.08	0.12	0.04	△0.08	0.12	0.02	△0.08	0.10	0.02	△0.08	0.10
(3)預貸金粗利鞘①－②	1.18	△0.07	1.25	1.12	△0.07	1.19	1.44	△0.07	1.51	1.27	△0.06	1.33
(4)総資金利鞘(1)－(2)	0.41	△0.01	0.42	0.45	0.01	0.44	0.38	△0.02	0.40	0.29	△0.01	0.30

4 自己資本比率

【F F G連結】

	28年9月末 [速報値]			28年3月末	27年9月末
		28/3末比	27/9末比		
①自己資本比率(%) ④/⑤	8.87	0.12	Δ0.09	8.75	8.96
②コア資本に係る基礎項目 (百万円)	690,537	2,942	Δ22,795	687,595	713,332
うちコア資本に算入される引当金の合計額	413	Δ6,196	Δ1,945	6,609	2,358
うち経過措置によりコア資本に算入される 適格旧非累積的永久優先株	—	Δ9,371	Δ9,371	9,371	9,371
うち経過措置によりコア資本に算入される 適格旧資本調達手段の額	30,000	—	Δ27,500	30,000	57,500
うち経過措置によりコア資本に算入される 土地再評価差額	26,884	—	Δ3,362	26,884	30,246
③コア資本に係る調整項目 (百万円)	104,236	Δ3,638	Δ10,377	107,874	114,613
④自己資本(百万円) ②-③	586,300	6,579	Δ12,419	579,721	598,719
⑤リスク・アセット(百万円)	6,604,148	Δ20,633	Δ75,513	6,624,781	6,679,661

(注) 信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

【福岡銀行連結】

	28年9月末 [速報値]			28年3月末	27年9月末
		28/3末比	27/9末比		
①自己資本比率(%) ④/⑤	8.90	0.14	Δ0.29	8.76	9.19
②コア資本に係る基礎項目 (百万円)	549,666	16,708	Δ4,530	532,958	554,196
うちコア資本に算入される引当金の合計額	42	Δ3,647	Δ13	3,689	55
うち経過措置によりコア資本に算入される 適格旧資本調達手段の額	30,000	—	Δ27,500	30,000	57,500
うち経過措置によりコア資本に算入される 土地再評価差額	26,884	—	Δ3,362	26,884	30,246
③コア資本に係る調整項目 (百万円)	69,892	11,342	11,908	58,550	57,984
④自己資本(百万円) ②-③	479,774	5,366	Δ16,437	474,408	496,211
⑤リスク・アセット(百万円)	5,388,559	Δ22,067	Δ10,418	5,410,626	5,398,977

(注) 信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

【福岡銀行単体】

	28年9月末 [速報値]			28年3月末	27年9月末
		28/3末比	27/9末比		
①自己資本比率(%) ④/⑤	8.51	0.12	Δ0.46	8.39	8.97
②コア資本に係る基礎項目 (百万円)	532,909	19,035	Δ3,157	513,874	536,066
うちコア資本に算入される引当金の合計額	—	—	—	—	—
うち経過措置によりコア資本に算入される 適格旧資本調達手段の額	30,000	—	Δ27,500	30,000	57,500
うち経過措置によりコア資本に算入される 土地再評価差額	26,884	—	Δ3,362	26,884	30,246
③コア資本に係る調整項目 (百万円)	87,949	14,967	17,794	72,982	70,155
④自己資本(百万円) ②-③	444,960	4,068	Δ20,950	440,892	465,910
⑤リスク・アセット(百万円)	5,228,465	Δ26,364	38,259	5,254,829	5,190,206

(注) 信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

【熊本銀行単体】

	28年9月末 [速報値]			28年3月末	27年9月末
	28/3末比	27/9末比			
①自己資本比率(%) ④/⑤	10.01	0.01	Δ0.22	10.00	10.23
②コア資本に係る基礎項目 (百万円)	87,119	899	1,473	86,220	85,646
うちコア資本に算入される引当金の合計額	9,631	2,330	1,747	7,301	7,884
うち経過措置によりコア資本に算入される 適格旧資本調達手段の額	—	—	—	—	—
うち経過措置によりコア資本に算入される 土地再評価差額	826	Δ3	Δ109	829	935
③コア資本に係る調整項目 (百万円)	1,454	101	814	1,353	640
④自己資本(百万円) ②-③	85,664	797	659	84,867	85,005
⑤リスク・アセット(百万円)	855,217	6,882	24,990	848,335	830,227

(注) 信用リスク・アセットは標準的手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

【親和銀行単体】

	28年9月末 [速報値]			28年3月末	27年9月末
	28/3末比	27/9末比			
①自己資本比率(%) ④/⑤	8.94	0.11	Δ0.08	8.83	9.02
②コア資本に係る基礎項目 (百万円)	104,574	2,830	Δ227	101,744	104,801
うちコア資本に算入される引当金の合計額	7,448	Δ839	Δ2,667	8,287	10,115
うち経過措置によりコア資本に算入される 適格旧資本調達手段の額	—	—	—	—	—
うち経過措置によりコア資本に算入される 土地再評価差額	6,867	Δ13	Δ978	6,880	7,845
③コア資本に係る調整項目 (百万円)	1,832	48	746	1,784	1,086
④自己資本(百万円) ②-③	102,742	2,783	Δ973	99,959	103,715
⑤リスク・アセット(百万円)	1,148,562	16,924	Δ163	1,131,638	1,148,725

(注) 信用リスク・アセットは標準的手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

5 業務純益

(単位: 百万円)

	3行単体合算			福岡銀行単体			熊本銀行単体			親和銀行単体		
	28年度 中間期	前中間期比	27年度 中間期	28年度 中間期	前中間期比	27年度 中間期	28年度 中間期	前中間期比	27年度 中間期	28年度 中間期	前中間期比	27年度 中間期
実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	39,796	Δ3,061	42,857	34,106	Δ347	34,453	2,221	Δ1,393	3,614	3,468	Δ1,321	4,789
職員(平残)一人当たり (千円)	6,488	Δ534	7,022	8,788	Δ224	9,012	2,243	Δ1,457	3,700	2,748	Δ927	3,675
業務純益	39,796	Δ3,061	42,857	34,106	Δ347	34,453	Δ107	Δ3,721	3,614	3,468	Δ1,321	4,789
職員(平残)一人当たり (千円)	6,488	Δ534	7,022	8,788	Δ224	9,012	Δ108	Δ3,808	3,700	2,748	Δ927	3,675

(注) 職員数平残 = 月末従業員数合計 ÷ 6

なお、上記従業員数は、行外への出向者を除き、行外から受け入れた出向者を含んでおります。また、嘱託者及び海外現地採用者は除いております。

6 ROE

【FFG連結】

(単位：%)

	28年度中間期		27年度中間期
	前中間期比		
実質業務純益ベース (一般貸倒引当金繰入前)	8.81	Δ1.05	9.86
業務純益ベース	9.60	Δ0.26	9.86
中間純利益ベース(注)	5.33	Δ2.65	7.98

(注) 福岡ファイナンシャルグループ(連結)の中間純利益ベースは、親会社株主に帰属する中間純利益により算出しております。

$$ROE = \frac{\text{(実質)業務純益または中間純利益}}{\text{(期首純資産+中間期末純資産)} \div 2} \times 365 \div 183$$

7 ROA

(単位：%)

	FFG連結			福岡銀行単体			熊本銀行単体			親和銀行単体		
	28年度 中間期	前中間期比	27年度 中間期	28年度 中間期	前中間期比	27年度 中間期	28年度 中間期	前中間期比	27年度 中間期	28年度 中間期	前中間期比	27年度 中間期
実質業務純益ベース (一般貸倒引当金繰入前)	0.40	Δ 0.07	0.47	0.52	Δ 0.07	0.59	0.27	Δ 0.19	0.46	0.26	Δ 0.11	0.37
業務純益ベース	0.44	Δ 0.03	0.47	0.52	Δ 0.07	0.59	Δ 0.01	Δ 0.47	0.46	0.26	Δ 0.11	0.37
中間純利益ベース(注)	0.24	Δ 0.14	0.38	0.39	Δ 0.09	0.48	Δ 0.15	Δ 0.60	0.45	0.30	Δ 0.08	0.38

(注) 福岡ファイナンシャルグループ(連結)の中間純利益ベースは、親会社株主に帰属する中間純利益により算出しております。

$$ROA = \frac{\text{(実質)業務純益または中間純利益}}{\text{(期首総資産(除く支払承諾見返)+中間期末総資産(除く支払承諾見返))} \div 2} \times 365 \div 183$$

8 役職員数

(単位：人)

	3行単体合算			福岡銀行単体			熊本銀行単体			親和銀行単体		
	28年 9月末	増減	28年 3月末	28年 9月末	増減	28年 3月末	28年 9月末	増減	28年 3月末	28年 9月末	増減	28年 3月末
役員数	35	1	34	16	1	15	10	0	10	11	0	11
執行役員数	23	0	23	12	Δ 1	13	5	1	4	6	0	6
職員数	6,086	244	5,842	3,849	167	3,682	982	49	933	1,255	28	1,227
合計	6,144	245	5,899	3,877	167	3,710	997	50	947	1,272	28	1,244

(注) 職員数は、行外への出向者を除き、行外から受け入れた出向者を含んでおります。また嘱託者及び海外現地採用者は除いております。

9 拠点数

(単位：店)

	3行単体合算			福岡銀行単体			熊本銀行単体			親和銀行単体		
	28年 9月末	増減	28年 3月末	28年 9月末	増減	28年 3月末	28年 9月末	増減	28年 3月末	28年 9月末	増減	28年 3月末
国内本支店 (含む出張所)	328	0	328	170	0	170	70	0	70	88	0	88
福岡県	161	0	161	152	0	152	4	0	4	5	0	5
熊本県	64	0	64	1	0	1	63	0	63	—	—	—
長崎県	78	0	78	2	0	2	—	—	—	76	0	76
その他九州	18	0	18	9	0	9	3	0	3	6	0	6
九州外	7	0	7	6	0	6	—	—	—	1	0	1
海外駐在員事務所	8	1	7	8	1	7	—	—	—	—	—	—
合計	336	1	335	178	1	177	70	0	70	88	0	88

Ⅲ 貸出金等の状況（部分直接償却後）

(株) 福岡ファイナンスグループ (8354) 平成28年度中間期決算説明資料

▶部分直接償却とは、

「自己査定により回収不能又は無価値資産と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額（IV分類金額）を取立不能見込額として債権から直接減額すること」です。

1 リスク管理債権（銀行法ベース）の状況

【F F G連結】

(単位：百万円)

		28年9月末	28/3末比	27/9末比	28年3月末	27年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	4,170	△589	△248	4,759	4,418
	延滞債権	161,784	△2,852	△92	164,636	161,876
	3カ月以上延滞債権	594	108	△611	486	1,205
	貸出条件緩和債権	64,742	△1,275	△3,624	66,017	68,366
	合計	231,291	△4,608	△4,576	235,899	235,867
部分直接償却額		12,516	△1,032	△1,115	13,548	13,631
貸出金残高（未残）		11,051,552	344,842	708,682	10,706,710	10,342,870

【福岡銀行単体】

(単位：百万円)

		28年9月末	28/3末比	27/9末比	28年3月末	27年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	2,944	△600	△286	3,544	3,230
	延滞債権	105,332	△4,110	△4,312	109,442	109,644
	3カ月以上延滞債権	528	42	△646	486	1,174
	貸出条件緩和債権	49,852	△3,678	△6,629	53,530	56,481
	合計	158,657	△8,347	△11,874	167,004	170,531
部分直接償却額		10,025	△836	△307	10,861	10,332
貸出金残高（未残）		8,588,057	327,417	682,615	8,260,640	7,905,442

【熊本銀行単体】

(単位：百万円)

		28年9月末	28/3末比	27/9末比	28年3月末	27年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	292	△5	△289	297	581
	延滞債権	26,652	4,160	5,020	22,492	21,632
	3カ月以上延滞債権	65	65	37	—	28
	貸出条件緩和債権	8,983	1,870	2,460	7,113	6,523
	合計	35,994	6,092	7,229	29,902	28,765
部分直接償却額		1,131	19	△299	1,112	1,430
貸出金残高（未残）		1,124,424	29,054	40,820	1,095,370	1,083,604

【親和銀行単体】

(単位：百万円)

		28年9月末	28/3末比	27/9末比	28年3月末	27年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	933	17	327	916	606
	延滞債権	29,665	△2,900	△795	32,565	30,460
	3カ月以上延滞債権	—	△0	△2	0	2
	貸出条件緩和債権	5,906	533	545	5,373	5,361
	合計	36,504	△2,352	73	38,856	36,431
部分直接償却額		1,242	△220	△511	1,462	1,753
貸出金残高（未残）		1,465,958	748	9,740	1,465,210	1,456,218

2 貸倒引当金の状況

<引当基準>

自己査定における区分		引当基準
正常先		対象債権残高に対し、今後1年間の予想損失率(※1)を使用し、一般引当を実施。
要注意先	DCF先(※2)	対象債権残高に対し、今後3年間の予想損失率(※1)を使用し、一般引当を実施。
	一般先	対象先の将来キャッシュ・フローの割引現在価値を見積もり、当該額を対象債権残高より控除した残額に対し一般引当を実施。
破綻懸念先	DCF先(※2)	対象先の将来キャッシュ・フローの割引現在価値を見積もり、当該額を対象債権残高より控除した残額に対し個別引当を実施。
	一般先	担保・保証で保全されていない部分に対し、今後3年間の予想損失率(※1)を使用し、個別引当を実施。
実質破綻先・破綻先		担保・保証で保全されていない部分に対し、100%の個別引当を実施。

(※1) 予想損失率の算定は、倒産確率を使用しております。

(※2) DCF法対象先の選定基準は以下のとおりであります。

- ① 要管理先のうち債権額が一定額以上の先(その他要注意先の一部を含む、福岡銀行は債権額10億円以上、熊本銀行及び親和銀行は債権額5億円以上)。
- ② 破綻懸念先のうち債権額が一定額以上の先(福岡銀行は債権額5億円以上、熊本銀行及び親和銀行は債権額3億円以上)。
- ③ 福岡銀行については、上記①、②のグループ企業のうち、グループ企業自身も要管理先・破綻懸念先等で、かつ債権額5億円以上の先。
- ④ 上記①、②、③に基づきDCF法対象とした先が、その他要注意先に上方遷移した場合も原則、DCF法の対象とする。

【FFG連結】

(単位: 百万円)

	28年9月末	28/3末比	27/9末比	28年3月末	27年9月末
貸倒引当金	133,833	△7,713	△7,599	141,546	141,432
一般貸倒引当金	72,751	△3,135	△6,772	75,886	79,523
個別貸倒引当金	61,081	△4,579	△828	65,660	61,909

【福岡銀行単体】

(単位: 百万円)

	28年9月末	28/3末比	27/9末比	28年3月末	27年9月末
貸倒引当金	81,311	△9,570	△9,806	90,881	91,117
一般貸倒引当金	39,700	△6,383	△7,406	46,083	47,106
個別貸倒引当金	41,610	△3,187	△2,400	44,797	44,010

【熊本銀行単体】

(単位: 百万円)

	28年9月末	28/3末比	27/9末比	28年3月末	27年9月末
貸倒引当金	17,472	2,837	3,034	14,635	14,438
一般貸倒引当金	9,631	2,330	1,747	7,301	7,884
個別貸倒引当金	7,841	508	1,288	7,333	6,553

【親和銀行単体】

(単位: 百万円)

	28年9月末	28/3末比	27/9末比	28年3月末	27年9月末
貸倒引当金	18,380	△2,554	△1,959	20,934	20,339
一般貸倒引当金	7,448	△839	△2,667	8,287	10,115
個別貸倒引当金	10,931	△1,716	707	12,647	10,224

3 リスク管理債権に対する保全状況

(株) ぶくおかフィナンシャルグループ (8354) 平成28年度中間期決算説明資料

【F F G連結】

(単位：百万円)

	28年9月末	28/3末比	27/9末比	28年3月末	27年9月末
リスク管理債権額 (A)	231,291	△ 4,608	△ 4,576	235,899	235,867
保全等カバー	177,379	△ 3,554	△ 3,150	180,933	180,529
貸倒引当金 (B)	71,322	△ 5,649	△ 3,164	76,971	74,486
担保・保証等 (C)	106,057	2,096	15	103,961	106,042
保全率 (B+C)/A	76.69%	△0.00%	0.16%	76.69%	76.53%
貸倒引当金 (B/A)	30.83%	△1.79%	△0.74%	32.62%	31.57%
担保・保証等 (C/A)	45.85%	1.78%	0.90%	44.07%	44.95%

【福岡銀行単体】

(単位：百万円)

	28年9月末	28/3末比	27/9末比	28年3月末	27年9月末
リスク管理債権額 (A)	158,657	△ 8,347	△ 11,874	167,004	170,531
保全等カバー	119,606	△ 6,351	△ 8,425	125,957	128,031
貸倒引当金 (B)	50,758	△ 4,733	△ 5,279	55,491	56,037
担保・保証等 (C)	68,848	△ 1,618	△ 3,146	70,466	71,994
保全率 (B+C)/A	75.38%	△0.04%	0.31%	75.42%	75.07%
貸倒引当金 (B/A)	31.99%	△1.23%	△0.87%	33.22%	32.86%
担保・保証等 (C/A)	43.39%	1.20%	1.18%	42.19%	42.21%

【熊本銀行単体】

(単位：百万円)

	28年9月末	28/3末比	27/9末比	28年3月末	27年9月末
リスク管理債権額 (A)	35,994	6,092	7,229	29,902	28,765
保全等カバー	27,999	5,075	5,498	22,924	22,501
貸倒引当金 (B)	9,265	848	1,611	8,417	7,654
担保・保証等 (C)	18,733	4,227	3,887	14,506	14,846
保全率 (B+C)/A	77.78%	1.12%	△0.44%	76.66%	78.22%
貸倒引当金 (B/A)	25.74%	△2.41%	△0.87%	28.15%	26.61%
担保・保証等 (C/A)	52.04%	3.53%	0.43%	48.51%	51.61%

【親和銀行単体】

(単位：百万円)

	28年9月末	28/3末比	27/9末比	28年3月末	27年9月末
リスク管理債権額 (A)	36,504	△ 2,352	73	38,856	36,431
保全等カバー	29,639	△ 2,276	△ 219	31,915	29,858
貸倒引当金 (B)	11,293	△ 1,765	503	13,058	10,790
担保・保証等 (C)	18,345	△ 511	△ 723	18,856	19,068
保全率 (B+C)/A	81.19%	△0.94%	△0.76%	82.13%	81.95%
貸倒引当金 (B/A)	30.93%	△2.67%	1.32%	33.60%	29.61%
担保・保証等 (C/A)	50.25%	1.73%	△2.08%	48.52%	52.33%

4 金融再生法開示債権の状況

※金融再生法開示債権残高及び総与信残高には自行保証付私募債を含んでおります。

【F F G連結】

(単位：百万円)

	28年9月末	28/3末比	27/9末比	28年3月末	27年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	19,036	752	△1,678	18,284	20,714
危険債権	150,762	△3,813	2,160	154,575	148,602
要管理債権	65,336	△1,167	△4,236	66,503	69,572
合計(金融再生法開示債権)	235,135	△4,229	△3,754	239,364	238,889
正常債権	10,897,406	340,609	699,806	10,556,797	10,197,600
総与信残高	11,132,542	336,381	696,053	10,796,161	10,436,489
部分直接償却額	15,991	△791	△905	16,782	16,896

【福岡銀行単体】

(単位：百万円)

	28年9月末	28/3末比	27/9末比	28年3月末	27年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,292	△20	△1,531	11,312	12,823
危険債権	98,689	△4,144	△1,700	102,833	100,389
要管理債権	50,381	△3,635	△7,275	54,016	57,656
合計(金融再生法開示債権)	160,363	△7,799	△10,505	168,162	170,868
正常債権	8,480,984	327,821	682,147	8,153,163	7,798,837
要管理債権以外の要注意先債権	961,306	△43,159	△8,434	1,004,465	969,740
正常先債権	7,519,678	370,980	690,581	7,148,698	6,829,097
総与信残高	8,641,348	320,023	671,642	8,321,325	7,969,706
部分直接償却額	10,351	△860	△421	11,211	10,772

【熊本銀行単体】

(単位：百万円)

	28年9月末	28/3末比	27/9末比	28年3月末	27年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,207	1,046	521	2,161	2,686
危険債権	23,777	3,051	4,103	20,726	19,674
要管理債権	9,049	1,936	2,498	7,113	6,551
合計(金融再生法開示債権)	36,035	6,034	7,123	30,001	28,912
正常債権	1,100,178	23,068	33,956	1,077,110	1,066,222
要管理債権以外の要注意先債権	194,740	13,445	15,107	181,295	179,633
正常先債権	905,438	9,623	18,850	895,815	886,588
総与信残高	1,136,213	29,101	41,078	1,107,112	1,095,135
部分直接償却額	1,212	20	△311	1,192	1,523

【親和銀行単体】

(単位：百万円)

	28年9月末	28/3末比	27/9末比	28年3月末	27年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,832	△140	△228	2,972	3,060
危険債権	28,165	△2,723	△243	30,888	28,408
要管理債権	5,906	533	542	5,373	5,364
合計(金融再生法開示債権)	36,904	△2,331	71	39,235	36,833
正常債権	1,438,607	2,218	8,207	1,436,389	1,430,400
要管理債権以外の要注意先債権	197,016	△5,725	△15,880	202,741	212,896
正常先債権	1,241,591	7,944	24,088	1,233,647	1,217,503
総与信残高	1,475,512	△112	8,278	1,475,624	1,467,234
部分直接償却額	1,338	△221	△533	1,559	1,871

5 金融再生法開示債権の保全状況

(株) 福岡ファイナンシャルグループ (8354) 平成28年度中間期決算説明資料

(1) 総括

【FFG連結】

(単位：百万円)

	債権額	保全率	保全・引当状況	引当率(※)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	19,036	100.00%	保全アンカバー 3,526	100.00%
			(個別貸倒引当金) (3,526)	
			担保・保証による保全 15,509	
危険債権	150,762	87.55%	保全アンカバー 75,827	75.25%
			(個別貸倒引当金) (57,065)	
			担保・保証による保全 74,934	
要管理債権	65,336	46.09%	保全アンカバー 47,957	26.56%
			(一般貸倒引当金) (12,741)	
			担保・保証による保全 17,378	
開示債権計	235,135	77.04%	保全アンカバー部分に対する引当率	57.60%

正常債権	10,897,406
------	------------

合計	11,132,542
----	------------

※引当率とは、保全アンカバー部分に対する貸倒引当金の計上割合。以下、福岡銀行、熊本銀行及び親和銀行においても同様であります。

【福岡銀行単体】

(単位：百万円)

	債権額	保全率	保全・引当状況	引当率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,292	100.00%	保全アンカバー 1,509	100.00%
			(個別貸倒引当金) (1,509)	
			担保・保証による保全 9,782	
危険債権	98,689	87.85%	保全アンカバー 51,739	76.82%
			(個別貸倒引当金) (39,748)	
			担保・保証による保全 46,950	
要管理債権	50,381	46.20%	保全アンカバー 37,587	27.89%
			(一般貸倒引当金) (10,484)	
			担保・保証による保全 12,794	
開示債権計	160,363	75.62%	保全アンカバー部分に対する引当率	56.96%

正常債権	8,480,984
------	-----------

合計	8,641,348
----	-----------

【熊本銀行単体】

(単位：百万円)

	債権額	保全率	保全・引当状況	引当率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,207	100.00%	保全アンカバー 734	100.00%
			(個別貸倒引当金) (734)	
			担保・保証による保全 2,473	
危険債権	23,777	86.20%	保全アンカバー 10,382	68.41%
			(個別貸倒引当金) (7,103)	
			担保・保証による保全 13,395	
要管理債権	9,049	48.68%	保全アンカバー 6,177	24.82%
			(一般貸倒引当金) (1,533)	
			担保・保証による保全 2,872	
開示債権計	36,035	78.01%	保全アンカバー部分に対する引当率	54.18%

正常債権	1,100,178
------	-----------

合計	1,136,213
----	-----------

【親和銀行単体】

(単位：百万円)

	債権額	保全率	保全・引当状況	引当率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,832	100.00%	保全アンカバー 605	100.00%
			(個別貸倒引当金) (605)	
			担保・保証による保全 2,227	
危険債権	28,165	87.61%	保全アンカバー 13,687	74.51%
			(個別貸倒引当金) (10,199)	
			担保・保証による保全 14,477	
要管理債権	5,906	41.25%	保全アンカバー 4,193	17.25%
			(一般貸倒引当金) (723)	
			担保・保証による保全 1,712	
開示債権計	36,904	81.14%	保全アンカバー部分に対する引当率	62.36%

正常債権	1,438,607
------	-----------

合計	1,475,512
----	-----------

(2) 保全内訳

【FFG連結】

■平成28年9月末

(単位：百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金		担保・保証等	保全率
			引当金	担保・保証等		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	19,036	19,036	3,526	15,509	100.00%	
(平成28年3月末対比増減)	(752)	(752)	(△650)	(1,402)	(0.00%)	
危険債権	150,762	131,999	57,065	74,934	87.55%	
(平成28年3月末対比増減)	(△3,813)	(△3,249)	(△3,939)	(691)	(0.06%)	
要管理債権	65,336	30,120	12,741	17,378	46.09%	
(平成28年3月末対比増減)	(△1,167)	(△640)	(△891)	(251)	(△0.16%)	
合計	235,135	181,155	73,332	107,823	77.04%	
(平成28年3月末対比増減)	(△4,229)	(△3,137)	(△5,482)	(2,345)	(0.05%)	

【福岡銀行単体】

■平成28年9月末

(単位：百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金		担保・保証等	保全率
			引当金	担保・保証等		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,292	11,292	1,509	9,782	100.00%	
(平成28年3月末対比増減)	(△20)	(△20)	(△835)	(814)	(0.00%)	
危険債権	98,689	86,699	39,748	46,950	87.85%	
(平成28年3月末対比増減)	(△4,144)	(△3,601)	(△2,361)	(△1,240)	(0.04%)	
要管理債権	50,381	23,278	10,484	12,794	46.20%	
(平成28年3月末対比増減)	(△3,635)	(△2,078)	(△1,064)	(△1,014)	(△0.74%)	
合計	160,363	121,269	51,743	69,526	75.62%	
(平成28年3月末対比増減)	(△7,799)	(△5,700)	(△4,258)	(△1,441)	(0.12%)	

【熊本銀行単体】

■平成28年9月末

(単位：百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金		担保・保証等	保全率
			引当金	担保・保証等		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,207	3,207	734	2,473	100.00%	
(平成28年3月末対比増減)	(1,046)	(1,046)	(405)	(642)	(0.00%)	
危険債権	23,777	20,498	7,103	13,395	86.20%	
(平成28年3月末対比増減)	(3,051)	(2,856)	(104)	(2,753)	(1.09%)	
要管理債権	9,049	4,405	1,533	2,872	48.68%	
(平成28年3月末対比増減)	(1,936)	(1,044)	(232)	(812)	(1.42%)	
合計	36,035	28,112	9,370	18,741	78.01%	
(平成28年3月末対比増減)	(6,034)	(4,947)	(740)	(4,206)	(0.80%)	

【親和銀行単体】

■平成28年9月末

(単位：百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金		担保・保証等	保全率
			引当金	担保・保証等		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,832	2,832	605	2,227	100.00%	
(平成28年3月末対比増減)	(△140)	(△140)	(△32)	(△107)	(0.00%)	
危険債権	28,165	24,677	10,199	14,477	87.61%	
(平成28年3月末対比増減)	(△2,723)	(△2,502)	(△1,683)	(△819)	(△0.38%)	
要管理債権	5,906	2,436	723	1,712	41.25%	
(平成28年3月末対比増減)	(533)	(395)	(△60)	(454)	(3.26%)	
合計	36,904	29,946	11,529	18,417	81.14%	
(平成28年3月末対比増減)	(△2,331)	(△2,247)	(△1,775)	(△472)	(△0.91%)	

6 子銀行における自己査定状況

【福岡銀行単体】

(単位：百万円)

自己査定結果及び分類額

対象：貸出金+その他の債権（注1）

金融再生法基準に基づく開示債権	
部分直接償却実施前 (参考)	部分直接償却実施後

対象：貸出金+その他の債権（注1）

銀行法基準
リスク管理債権

対象：貸出金のみ

債務者区分	分類額			
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先 (注2) 3,004	606	2,398	- (191)	- (54)
実質破綻先 (注2) 8,287	2,495	5,792	- (646)	- (618)
破綻懸念先 (注2) 98,689	63,635	23,063	11,990 (39,748)	
要注意先 (注3) 1,011,446	要管理先 63,764	4,461	59,302	
	要管理先以外の 要注意先 947,682	121,186	826,495	
正常先 7,510,319	7,510,319			
合計 8,631,748	7,702,706	917,051	11,990	-

債権総額に占める割合	89.2%	10.6%	0.2%	-
------------	-------	-------	------	---

開示区分 <与信残高>
破産更生債権及び これらに準ずる債権 21,234
危険債権 99,099
要管理債権 50,381
小計 170,714
正常債権 8,480,984
合計 8,651,699

開示区分 <与信残高>
破産更生債権及び これらに準ずる債権 11,292 保全率 100.00% 部分直接償却額 9,941
危険債権 98,689 保全率 87.85% 部分直接償却額 409
要管理債権 50,381 保全率 46.20%
小計 160,363
正常債権 8,480,984
合計 8,641,348

開示区分 <貸出金残高>
破綻先債権 2,944
延滞債権 105,332
3か月以上 延滞債権 528
貸出条件 緩和債権 49,852
合計 158,657

(注1) その他の債権：外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金等。なお、金融再生法開示債権残高及び総与信残高には自行保証付私募債を含んでおります。

(注2) 自己査定結果における（ ）は分類額に対する引当金残高です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。

(注3) 要注意先については、当該先の与信残高から保証協会保証・預金担保等（優良担保・保証）を控除した額をすべてⅡ分類としております。

【熊本銀行単体】

自己査定結果及び分類額

対象：貸出金+その他の債権（注1）

金融再生法基準に基づく開示債権	
部分直接償却実施前 （参考）	部分直接償却実施後

対象：貸出金+その他の債権（注1）

（単位：百万円）

銀行法基準
リスク管理債権

対象：貸出金のみ

債務者区分	分類額			
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先（注2） 294	156	138	- (16)	- (32)
実質破綻先（注2） 2,912	1,442	1,470	- (223)	- (460)
破綻懸念先（注2） 23,777	13,284	7,213	3,279 (7,103)	
要管理先 10,952	1,525	9,427		
要注意先 （注3） 203,260	要管理先以外の 要注意先 192,307	48,148	144,159	
正常先 898,727	898,727			
合計 1,128,974	963,286	162,408	3,279	-

債権総額に占める割合	85.3%	14.4%	0.3%	-
------------	-------	-------	------	---

開示区分 <与信残高>
破産更生債権及び これらに準ずる債権 4,378
危険債権 23,819
要管理債権 9,049
小計 37,247
正常債権 1,100,178
合計 1,137,426

開示区分 <与信残高>
破産更生債権及び これらに準ずる債権 3,207 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">保全率 100.00%</div> <div style="border: 2px dashed black; padding: 2px;">部分直接償却額 1,170</div>
危険債権 23,777 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">保全率 86.20%</div> <div style="border: 2px dashed black; padding: 2px;">部分直接償却額 42</div>
要管理債権 9,049 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">保全率 48.68%</div>
小計 36,035
正常債権 1,100,178
合計 1,136,213

開示区分 <貸出金残高>
破綻先債権 292
延滞債権 26,652
3か月以上 延滞債権 65
貸出条件 緩和債権 8,983
合計 35,994

（注1） その他の債権：外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金等。なお、金融再生法開示債権残高及び総与信残高には自行保証付私募債を含んでおります。

（注2） 自己査定結果における（ ）は分類額に対する引当金残高です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。

（注3） 要注意先については、当該先の与信残高から保証協会保証・預金担保等（優良担保・保証）を控除した額をすべてⅡ分類としております。

【親和銀行単体】

自己査定結果及び分類額

対象：貸出金+その他の債権（注1）

金融再生法基準に基づく開示債権	
部分直接償却実施前 （参考）	部分直接償却実施後

対象：貸出金+その他の債権（注1）

（単位：百万円）

銀行法基準
リスク管理債権

対象：貸出金のみ

債務者区分	分類額			
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先（注2） 935	381	553	- (72)	- (277)
実質破綻先（注2） 1,897	439	1,457	- (194)	- (61)
破綻懸念先（注2） 28,123	18,113	6,522	3,487 (10,199)	
要管理先 7,522	1,131	6,391		
要管理先以外の 要管理先 195,118	33,970	161,147		
要注意先 （注3） 202,641				
正常先 1,237,925	1,237,925			
合計 1,471,523	1,291,963	176,072	3,487	-

債権総額に占める割合	87.8%	12.0%	0.2%	-
------------	-------	-------	------	---

開示区分 <与信残高>
破産更生債権及び これらに準ずる債権 4,072
危険債権 28,264
要管理債権 5,906
小計 38,242
正常債権 1,438,607
合計 1,476,850

開示区分 <与信残高>
破産更生債権及び これらに準ずる債権 2,832 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 2px auto;"> 保全率 100.00% </div> 部分直接償却額 1,239
危険債権 28,165 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 2px auto;"> 保全率 87.61% </div> 部分直接償却額 98
要管理債権 5,906 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 2px auto;"> 保全率 41.25% </div>
小計 36,904
正常債権 1,438,607
合計 1,475,512

開示区分 <貸出金残高>
破綻先債権 933
延滞債権 29,665
3か月以上 延滞債権 -
貸出条件 緩和債権 5,906
合計 36,504

（注1） その他の債権：外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金等。なお、金融再生法開示債権残高及び総与信残高には自行保証付私募債を含んでおります。

（注2） 自己査定結果における（ ）は分類額に対する引当金残高です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。

（注3） 要管理先については、当該先の与信残高から保証協会保証・預金担保等（優良担保・保証）を控除した額をすべてⅡ分類としております。

7 業種別貸出金状況等

(1) 業種別貸出金

(単位：億円)

	28年9月末								28年3月末比			
	3行単体 合算	構成比	福岡	構成比	熊本	構成比	親和	構成比	3行単体 合算	福岡	熊本	親和
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	111,784	100.0%	85,880	100.0%	11,244	100.0%	14,659	100.0%	3,572	3,274	291	7
製造業	6,930	6.2%	5,248	6.1%	520	4.6%	1,162	7.9%	△94	△96	28	△25
農業・林業	238	0.2%	152	0.2%	62	0.6%	23	0.2%	11	2	9	1
漁業	196	0.2%	126	0.1%	13	0.1%	56	0.4%	△14	△18	△4	7
鉱業・採石業・砂利採取業	199	0.2%	144	0.2%	7	0.1%	47	0.3%	14	12	1	1
建設業	2,683	2.4%	1,766	2.1%	429	3.8%	487	3.3%	△194	△111	4	△87
電気・ガス・熱供給・水道業	2,189	2.0%	1,772	2.1%	119	1.1%	296	2.0%	81	78	△1	4
情報通信業	636	0.6%	498	0.6%	51	0.5%	85	0.6%	△30	△23	0	△7
運輸業・郵便業	5,488	4.9%	4,866	5.7%	153	1.4%	468	3.2%	△50	△76	12	14
卸売業・小売業	10,302	9.2%	8,252	9.6%	873	7.8%	1,176	8.0%	△509	△463	3	△49
金融業・保険業	4,694	4.2%	4,488	5.2%	58	0.5%	147	1.0%	55	98	△0	△42
不動産業・物品賃貸業	21,687	19.4%	17,198	20.0%	2,140	19.0%	2,347	16.0%	527	493	21	12
うち不動産業	19,721	17.6%	15,592	18.2%	2,059	18.3%	2,070	14.1%	529	488	32	9
その他各種サービス業	10,869	9.7%	7,669	8.9%	1,499	13.3%	1,700	11.6%	△6	△53	44	3
地方公共団体	15,004	13.4%	11,760	13.7%	1,091	9.7%	2,152	14.7%	3,380	3,106	122	152
その他	30,663	27.4%	21,934	25.5%	4,220	37.5%	4,508	30.8%	402	325	50	27

(注) 金融業・保険業向け貸出金には、福岡銀行の福岡ファイナンシャルグループ向け貸出金(28年9月末 1,120億円、28年3月末 1,015億円)を含んでおります。

(2) 業種別リスク管理債権

(単位：億円)

	28年9月末								28年3月末比			
	3行単体 合算	構成比	福岡	構成比	熊本	構成比	親和	構成比	3行単体 合算	福岡	熊本	親和
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,311	100.0%	1,586	100.0%	359	100.0%	365	100.0%	△46	△84	60	△23
製造業	298	12.9%	204	12.9%	30	8.4%	63	17.4%	△16	△20	5	△1
農業・林業	31	1.3%	25	1.6%	4	1.3%	0	0.2%	△1	△3	2	△0
漁業	6	0.3%	3	0.2%	2	0.8%	0	0.1%	1	△1	2	△0
鉱業・採石業・砂利採取業	2	0.1%	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	0	△1	1	△0
建設業	130	5.6%	93	5.9%	10	2.9%	26	7.2%	△2	2	△3	△1
電気・ガス・熱供給・水道業	0	0.0%	—	—	0	0.0%	—	—	0	—	0	—
情報通信業	11	0.5%	4	0.3%	3	1.0%	3	1.1%	0	1	△0	△1
運輸業・郵便業	129	5.6%	90	5.7%	17	4.9%	20	5.7%	△31	△33	△3	3
卸売業・小売業	522	22.6%	371	23.5%	52	14.7%	97	26.8%	2	1	△2	2
金融業・保険業	73	3.2%	71	4.5%	2	0.7%	—	—	30	31	△0	—
不動産業・物品賃貸業	339	14.7%	229	14.4%	59	16.7%	50	13.8%	△12	△16	4	△0
うち不動産業	335	14.5%	227	14.3%	58	16.2%	50	13.8%	△13	△16	5	△0
その他各種サービス業	507	22.0%	346	21.9%	101	28.2%	59	16.3%	△62	△55	18	△25
地方公共団体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	258	11.2%	144	9.1%	71	19.9%	41	11.4%	45	9	36	△2

(3) 業種別金融再生法開示債権

(単位：億円)

	28年9月末								28年3月末比			
	3行単体 合算	構成比	福岡	構成比	熊本	構成比	親和	構成比	3行単体 合算	福岡	熊本	親和
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,333	100.0%	1,604	100.0%	360	100.0%	369	100.0%	△41	△78	60	△23
製造業	313	13.4%	220	13.7%	30	8.4%	63	17.2%	△10	△13	4	△1
農業・林業	32	1.4%	25	1.6%	5	1.3%	2	0.5%	△1	△3	2	△0
漁業	6	0.3%	3	0.2%	3	0.8%	0	0.1%	0	△1	2	△0
鉱業・採石業・砂利採取業	2	0.1%	0	0.0%	2	0.5%	0	0.0%	0	△1	1	△0
建設業	131	5.6%	94	5.9%	11	2.9%	26	7.2%	△3	1	△3	△1
電気・ガス・熱供給・水道業	0	0.0%	—	—	0	0.0%	—	—	0	—	0	—
情報通信業	12	0.5%	5	0.3%	3	1.0%	4	1.0%	1	1	△0	△0
運輸業・郵便業	129	5.5%	91	5.7%	18	4.9%	21	5.6%	△31	△32	△2	4
卸売業・小売業	525	22.5%	372	23.2%	53	14.7%	100	27.0%	1	2	△2	2
金融業・保険業	75	3.2%	71	4.4%	3	0.8%	1	0.2%	31	31	△0	△0
不動産業・物品賃貸業	340	14.6%	229	14.3%	60	16.6%	50	13.7%	△12	△16	5	△0
うち不動産業	336	14.4%	227	14.2%	58	16.2%	50	13.6%	△12	△17	5	△0
その他各種サービス業	509	21.8%	348	21.7%	101	28.2%	60	16.2%	△62	△55	18	△25
地方公共団体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	258	11.1%	145	9.0%	72	19.9%	42	11.3%	45	9	37	△2

8 不良債権のオフバランス化実績

(1) 金融再生法開示債権について

ア. 債権残高の増減

(単位：億円)

	28年3月末 (A)	28年9月末			既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)		
3行単体合算	2,374	2,025	308	2,333	△ 349	△ 41
福岡銀行	1,682	1,423	181	1,604	△ 259	△ 78
熊本銀行	300	266	94	360	△ 34	60
親和銀行	392	336	33	369	△ 56	△ 23

(注) 新規発生分は28年度に初めて開示債権となった先

イ. オフバランス化の内訳

<内訳>

(単位：億円)

						小計	業況改善	合計
	債権流動化	直接償却	清算型処理	再建型処理	回収・返済			
3行単体合算	△ 80	△ 15	△ 0	△ 3	△ 213	△ 311	△ 38	△ 349
福岡銀行	△ 80	△ 14	△ 0	—	△ 149	△ 243	△ 16	△ 259
熊本銀行	—	△ 1	—	△ 3	△ 21	△ 25	△ 9	△ 34
親和銀行	△ 0	△ 0	—	—	△ 43	△ 43	△ 13	△ 56

(2) 破綻懸念先以下の債権について

ア. 債権残高の増減 (破産更生等債権および危険債権)

(単位：億円)

	28年3月末 (A)	28年9月末			既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)		
3行単体合算	1,709	1,462	218	1,680	△ 247	△ 29
福岡銀行	1,141	973	127	1,100	△ 169	△ 42
熊本銀行	229	205	65	270	△ 24	41
親和銀行	339	285	25	310	△ 54	△ 29

(注) 新規発生分は28年度に初めて破綻懸念以下となった先

イ. オフバランス化の内訳

<内訳>

(単位：億円)

						小計	業況改善	合計
	債権流動化	直接償却	清算型処理	再建型処理	回収・返済			
3行単体合算	△ 80	△ 15	△ 0	△ 3	△ 115	△ 213	△ 34	△ 247
福岡銀行	△ 80	△ 14	△ 0	—	△ 59	△ 153	△ 16	△ 169
熊本銀行	—	△ 1	—	△ 3	△ 18	△ 22	△ 2	△ 24
親和銀行	△ 0	△ 0	—	—	△ 38	△ 39	△ 16	△ 54

債権流動化 …… 債権売却 (再生ファンドへの売却・バルクセール等)

直接償却 …… 部分直接償却実施額

清算型処理 …… 清算型倒産手続 (破産・特別清算) による債権切捨て・債権償却

再建型処理 …… 再建型倒産手続 (会社更生・民事再生・会社整理) による債権切捨て、私的整理による債権放棄等

9 中小企業等貸出金残高・比率

【3行単体合算】

(単位：百万円)

	28年9月末			28年3月末	27年9月末	
	年率		28/3末比			27/9末比
中小企業等貸出金残高	4.5%	7,901,486	49,020	343,717	7,852,466	7,557,769
中小企業等貸出金比率	—	70.68%	△1.88%	△1.67%	72.56%	72.35%

(注) 中小企業等貸出金残高は、特別国際金融取引勘定を除く。以下、福岡銀行、熊本銀行及び親和銀行においても同様であります。

【福岡銀行単体】

(単位：百万円)

	28年9月末			28年3月末	27年9月末	
	年率		28/3末比			27/9末比
中小企業等貸出金残高	5.2%	5,906,368	33,570	293,856	5,872,798	5,612,512
中小企業等貸出金比率	—	68.77%	△2.32%	△2.22%	71.09%	70.99%

【熊本銀行単体】

(単位：百万円)

	28年9月末			28年3月末	27年9月末	
	年率		28/3末比			27/9末比
中小企業等貸出金残高	5.0%	955,684	16,939	45,493	938,745	910,191
中小企業等貸出金比率	—	84.99%	△0.71%	1.00%	85.70%	83.99%

【親和銀行単体】

(単位：百万円)

	28年9月末			28年3月末	27年9月末	
	年率		28/3末比			27/9末比
中小企業等貸出金残高	0.4%	1,039,434	△1,489	4,368	1,040,923	1,035,066
中小企業等貸出金比率	—	70.90%	△0.14%	△0.17%	71.04%	71.07%